

令和 6 年度主要施策成果報告書

新 城 市

令和6年度新城市主要施策の成果を次のとおり報告します。

令和7年9月4日

新 城 市 長 下 江 洋 行

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
行政課	地域安全対策事業	【防犯カメラ設置事業補助金】 地域の安全・安心なまちづくりを推進し、住民の安全確保を図ることを目的に、行政区等が実施する防犯カメラの設置事業に対し、設置費用の一部を補助している。 行政区等が設置主体となることは、地域住民の防犯意識の高揚につながり、また、当該区域内の状況を踏まえた街頭犯罪、侵入盗等の未然防止に有効な場所への設置が進められている。	円 1,606,000	円 1,264,000	円 0	円 434,000	円 0	円 0	円 830,000
	成果実績・成果指標 (補助事業による設置台数) R6目標値 5台 (R6新規事業) R6実績値 7台 (R6新規事業)	令和6年度は6行政区(計7台)に対して設置費用を補助した。							
	地域自治区予算事業	上記の補助金を交付した6行政区のうち地域自治区予算を活用し、防犯カメラの設置事業補助金を予算措置した地域自治区内にある5行政区(計6台)に対して上乗せして設置費用を補助した。	180,000	140,000	0	0	0	0	140,000

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 2項 徴税費 2目 賦課徴収費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
税務課	固定資産評価替事業 成果実績（活動指標） （令和7年度評価替に向けた標準宅地の適正な選定等） R6 目標値 100% R6 実績値 100% 成果実績（成果指標） （令和7年度評価替に向けた標準宅地の資料作成等） R6 目標値 100% R6 実績値 100% 標準宅地の適正な選定のため、現況調査を行い、不適切と認められる場合は選定替えを行い、標準宅地の適正化を図った。 また、路線価の価格要因である道路幅員等の確認を行った。	令和9年度評価替えに向け、令和6年度～令和8年度の3か年で評価見直しのための準備を行い、評価替の価格調査基準日である令和8年1月1日現在の価格に反映させる。 今回の評価替えでは、高圧線補正の適用や市街化区域と調整区域の跨り地の調査を行う。また現在適用している所要の補正の適用状況の検証を重点的に行うとともに、時代に即した新たな補正等の適用などの検討を進め評価に反映していく。	円 14,125,000	円 10,986,800	円 0	円 0	円 0	円 0	円 10,986,800

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 2項 徴税費 2目 賦課徴収費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
税務課	固定資産家屋全棟調査事業 成果実績（活動指標） （令和6年度調査対象地区） R6 目標値 13地区 （2次調査予定件数980棟） R6 実績値 13地区 （評価棟数774棟） 【参考】全棟調査により増加した 課税標準額等 家屋 R6全棟評価棟数 774件 課税標準額 333,927,452円 税相当額 4,674,591円 土地 R6地目変更等 504件 課税標準額 30,738,703円 税相当額 430,274円	固定資産税の家屋課税台帳に登録されている事項 （所在地番、用途、種類、構造、床面積等）と家屋 の現況を、現地において比較照合することにより、 すでに取り壊されている家屋や、増築、未調査等 によって課税漏れとなっている家屋を特定し、調査、 確認を行う。 令和6年度から令和8年度までの3か年で市全域を調査 し、これまで課税されている家屋との公平を期し、 公正で適正な固定資産税の課税を行う。	円 39,014,000	円 37,675,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 37,675,000

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 2項 徴税費 2目 賦課徴収費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
税務課 債権管理室	徴収管理事業	会計年度任用職員を雇用して、文書（未納明細書）による納付催告を実施した。 文書による納付催告は、納付履行に限らず、納付相談や納付指導に繋がる取り組みとなった。 納付約束の不履行や再三の催告に応じない者に対しては預貯金等の差押を行った。 市外転居者については、実態調査を行い、居住地を確認した。 宛名、収納、口座及び滞納の情報を管理・処理するため電算システムを賃借した。 滞納整理事務を共同処理する東三河広域連合徴収課の事業費を負担した。 同連合に移管した高額・困難滞納事案の徴収率は、専従職員による滞納整理により市の滞納繰越分の徴収率を上回る成果を上げた。 その他、徴収関連各種用紙の印刷及び郵送、徴収関連電算処理業務の委託、口座振替及びコンビニ収納の委託、財産調査など市税徴収に必要な予算を支出した。	円 24,350,000	円 23,125,701	円 0	円 0	円 0	円 0	円 23,125,701
	成果実績（活動指標） ・文書催告件数 R6目標値 2,500件 （R5目標値 2,500件） R6実績値 2,863件 （R5実績値 2,750件） 成果実績（成果指標） ・文書催告後の収納額 R6目標値 36,000千円 （R5目標値 36,000千円） R6実績値 32,291千円 （R5実績値 33,320千円） ・東三河広域連合移管 案件の徴収率（本税） R6目標値46.50% （R5目標値46.50%） R6実績値42.18% （R5実績値41.06%） ※移管額（本税） 85,665千円 徴収額（本税） 30,823千円 ※移管件数 158件								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 3目 災害対策費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
防災対策課	災害対策一般事務経費		円 3,015,000	円 3,014,976	円 0	円 0	円 0	円 3,000,000	円 14,976
	成果実績 B&G財団からの助成金を活用し、 重機研修や避難所運営研修が実施 できた。	災害時に円滑な復旧ができるよう職員への重機 研修を実施するとともに、災害時を想定した避難 所運営研修を市民と一緒に実施した。						(災害時相互 支援体制構築 事業助成金)	
		《避難所研修の支援内容》 消耗品 缶詰 牛肉大和煮 5箱 缶詰 やきとり 2箱 保存用ビスコ 2箱 保存水500mℓ24本×8箱 委託費 防災キャンプ委託費 備品 ワンタッチテント 2張 発電機 1台 《拠点研修の支援内容》 負担金 小型車両系建設機械特別教育（整地） 20名 小型車両系建設機械特別教育（解体） 40名							

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
秘書人事課	新城市制施行20周年記念事業 成果実績（成果指標） 新城市制20周年記念式典内での アトラクション等の決定 R6目標値 式典でのアトラクション等決定 （R5目標値 なし） R6実績値 式典でのアトラクション等決定 （R5実績値 なし）	令和7年10月1日に市制20周年を迎えるにあたり、新城市制20周年記念式典を行う。 市民にとってより良い式典とするため、新城市市制施行20周年記念式典検討委員会要綱に基づき、市民を代表する方から検討委員7名を委嘱し、計4回の委員会を開催した。 委員会では、式典の内容について検討し、また20周年記念ロゴマーク、キャッチフレーズの選考（最終決定は、ロゴマーク：小中学生、キャッチフレーズ：市長）も行った。 委員会により検討した結果、式典では長篠陣太鼓・子ども陣太鼓、書道パフォーマンス、しんしろ星の子合唱団の出演が決定した。 令和6年度【実績】 ① 第1回検討委員会 5月1日（出席者7人） ② 第2回検討委員会 5月22日（出席者7人） ③ 第3回検討委員会 7月9日（出席者7人） ④ 第4回検討委員会 10月15日（出席者6人）	円 262,000	円 150,826	円 0	円 0	円 0	円 0	円 150,826

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 5目 人事管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
秘書人事課	職員研修事業	市職員研修事業については、「新城市人材育成基本方針」で掲げた取り組みに沿って研修計画を立て、時勢のニーズを睨みながら実施している。 具体的には、市独自に計画するもの及び公共的研修機関が実施する各種カリキュラムの受講によって、職員の行政運営能力向上を目標の中心にすえて進めている。	円 5,463,000	円 2,610,240	円 0	円 0	円 0	円 32,099 (飯田自然エネルギー大学受講費負担金)	円 2,578,141
	成果実績（成果指標） 研修受講対象者数に対する修了者数の割合								
	R6目標値 100.0% (R5目標値 100.0%)								
	R6実績値 93.6% (R5実績値 95.5%)	令和6年度【実績】 ① 庁内研修 11研修（683人） ② 地区研修協議会研修 4研修（122人） ③ 研修機関実施研修 61研修（1,022人） 計76研修（1,827人） 令和6年度は不適正な事務処理に起因し発生した不祥事が散発した反省を踏まえ、「社会的信用を再構築していくための研修」を研修計画における重点項目の筆頭に位置付け、コンプライアンス研修を行った他、カスタマーハラスメント研修など時勢を捉えた研修を実施し庁内研修の充実を図った。 また、研修機関実施研修は昨年度を上回る結果となり、専門性の高い研修への参加意欲が強まっていることが窺える。しかし、主に庁内研修において研修欠席者が増加したことから、成果指標は昨年度を下回る結果となった。業務多忙の中、研修参加への動機付けや研修を受講しやすい環境の整備が課題となっている。							

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
総合政策課	政策検討プロジェクト実施事業 成果実績・成果指標 R6目標値 企画立案・提案3件 (R5目標値 なし) R6実績値 企画立案・提案3件 (R5実績値 なし)	プロジェクトアドバイザーを招き、政策検討を主眼とした3つの「政策検討プロジェクト」を実施した。 「新ビジネス発見プロジェクト」では、新ビジネスを生み出す際に必要な要素の一つとしての「集まる場づくり」に着目した構想を立案した。 「森林レクリエーションプロジェクト」では、五葉の森を活用する企画を立案した。令和7年度は森林課を中心として調査・研究を進める予定である。 「サーキュラー実施プロジェクト」では、食品ロスに着目した企画を立案し、食品ロス削減に向けた概念実証として未利用食品の回収（庁内職員対象）からフードバンクへの提供までのトライアルを実施した。令和7年度からは環境政策課が所管し継続実施する予定である。	円 2,851,000	円 2,405,846	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,405,846

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課	移住定住OSI事業 成果実績・成果指標 ・Instagramフォロワー数 R6目標値 1,100人 (R5目標値 750人) R6実績値 1,948人 (R5実績値 1,039人)	地域の担い手確保やコミュニティ維持の一助となるよう、様々な移住定住施策を実施した。 移住定住施策は、移住定住者や住まいの確保をはじめ、現状を把握し、本市を知っていただくための情報発信等、多岐にわたり実施する必要がある。 令和6年度は、民間事業者が扱う不動産情報を本市移住定住ポータルサイトへ掲載できるようリニューアルし、市単独空き家利活用セミナーを開催する等、所有者への空き家利活用への働きかけを積極的に行った。 市外、県外のイベントへ参加し、本市の魅力発信をすると同時に、SNS（Instagram）を活用したシティプロモーションを積極的に行った。	円 2,468,000	円 1,481,085	円 0	円 0	円 0	円 740,542 (みんなのまちづくり基金)	円 740,543

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課	ふるさと納税推進事業 成果実績・成果指標 ふるさと納税寄附額 R6目標値 48,000千円 (R5目標値 30,000千円) R6実績値 41,965千円 (R5実績値 29,332千円)	ふるさと納税制度を活用し、歳入の拡充や地域振興を図るため、返礼品を充実するとともに、東海地方を対象として新聞に本市のふるさと納税について掲載した。 また、前年度に寄附された方に対してお礼の手紙を送付してリピーター確保に努めた。 令和6年度より、新たなポータルサイトを導入したこと、また、返礼品追加により寄附額の増加につながった。	円 23,773,000	円 19,165,093	円 0	円 0	円 0	円 9,582,546 (みんなのまちづくり基金)	円 9,582,547

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課 (鳳来地域課)	水源地域対策事業 成果実績・成果指標 施設の長寿命化 R6目標値 1件 (R5目標値 1件) R6実績値 1件 (R5実績値 1件)	大島ダム・大野頭首工、寒狭川頭首工の補償施設として建設された集会施設の維持管理を行っている。建設から20～30年経過したことで不具合箇所が増えてきたことから順次改修工事を実施している。令和6年度は、七郷一色コミュニティプラザの老朽化した空調設備を更新した。これにより地域のコミュニティ活動における快適な場の提供が図られた。	円 7,407,000	円 3,740,000	円 0	円 0	円 0	円 3,740,000 (水源地域対策基金)	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
企画調整課 (鳳来地域課)	鳳来総合支所周辺整備事業 成果実績・成果指標 R6目標値 進捗率61% R6実績値 進捗率73%	跡地の利活用を図るため令和7年8月末を工期とし、旧鳳来総合支所等の解体工事を開始した。令和6年度末の段階で旧鳳来総合庁舎及び旧鳳来総合支所の建屋の解体は完了し、開発センターも基礎の一部を除き解体が完了した。 令和7年度は、既存擁壁の撤去、敷地造成等を行い工事完了後、跡地の有効活用に取り組む。	円 125,928,000	円 112,480,000	円 0	円 0	円 0	円 112,480,000 (公共施設管理基金)	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
情報政策課	情報政策推進事業 成果実績・成果指標 R P Aにより業務効率化に取り組んだ累積業務数 R6目標値 15業務 (R5目標値 10業務) R6実績値 34業務 (R5実績値 20業務)	令和4年度から導入したR P Aについて、自らシナリオ作成が行える職員を育成するために、コンサルタント事業者による伴走型のシナリオ開発ワークショップや月2回のR P A相談会を実施した。その結果、令和6年度において、新たに7課14業務においてシナリオが作成され、103.5時間の業務時間が削減された。 また、市民の利便性向上と業務効率化を図るため、窓口業務改革に関する庁内横断組織を設置し、窓口体験調査による現状把握や転入等手続状況の見える化に着手した。今後はおくやみ手続を中心に窓口業務改革を進めていく。 その他、行政区長が行う各種手続のオンライン申請の拡充、生成A Iの業務利用を始めた。	円 15,541,000	円 15,521,192	円 0	円 0	円 0	円 0	円 15,521,192

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
情報政策課	施設予約システム導入事業 成果実績・成果指標 システム導入した公共施設におけるオンライン申請利用率 オンライン申請件数／全申請件数 R6目標値 85% (R5目標値 なし) R6実績値 90.1% (R5実績値 なし)	市民が利用する21施設についてオンライン施設予約システムを導入し、令和7年2月1日（令和7年4月1日以降の利用分）より利用申請受付を開始した。受付開始の初日が閉庁日であったため、本庁と鳳来支所で申請サポート会場を設けることで混乱が生じないようにした。その後も、各担当課窓口や施設窓口において、操作が苦手な方に対して一緒に操作するなど丁寧な対応をしている。 その結果、今までのように利用申請のため月初めに担当課窓口等へ並ぶことがなくなる等、市民の利便性が向上した。	円 6,530,000	円 6,529,875	円 3,220,937	円 0	円 0	円 0	円 3,308,938

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	多文化共生事業（生活オリエンテーション動画作成に要する経費） 成果実績・成果指標 ・外国人市民の市民生活満足度 R6目標値 78.0% (R5目標値 76.0%) R6実績値 78.06% (R5実績値 72.19%)	令和6年度から令和10年度までの5年間を計画期間とする新城市多文化共生推進プランに基づき、「コミュニケーション支援」「生活支援」「意識啓発と社会参画支援」の3つの柱を掲げ多文化共生の推進を図った。 「生活支援」分野の重点取組事項として、日本での暮らしやルールをよりわかりやすく伝えるため、生活オリエンテーション動画を6言語で作成した。転入手続きの合間にタブレットで視聴できるほか、HPでも視聴ができるようにした。 ・対応言語（6言語）：やさしい日本語、英語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語、中国語	円 1,431,000	円 1,051,017	円 1,051,017 (外国人受入環境整備交付金)	円 0	円 0	円 0	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	ニューキャッスル会議共同声明実現事業（高校生海外派遣に要する経費及び補助） 成果実績・成果指標 ・ニューキャッスル加盟都市との交流人口（教育・文化・ビジネス・観光等の分野） R6目標値 300人 (R5目標値 300人) R6実績値 976人 (R5実績値 1,212人)	世界15ヶ国17都市と同盟を結んでいるニューキャッスル・アライアンスの加盟都市の一つであるモンテネグロのヘルツェグ・ノヴィに高校生を10人派遣した。 9月から10月には、モンテネグロから高校生10人が本市を訪れ、小中学生と交流したり、若者議会と交流するなどの相互交流が実現した。 市民が英語に慣れ親しみながら、異文化を学ぶだけでなく、自国の良さや課題を見つめ直し、愛郷心を育む貴重な機会となった。 【高校生海外派遣】 ・派遣期間：8/20～8/27 ・派遣先：モンテネグロ、ヘルツェグ・ノヴィ ・参加者：高校生10人 【関係事業】 ・モンテネグロ若者交流 実施期間：9/29～10/4 来訪者：モンテネグロ、ヘルツェグ・ノヴィ 高校生10人、教員等5人 内容：小中学校訪問、若者交流会、ホームステイ 参加者：市民860人 ・ニューキャッスルの日記念合同イベント 開催日：11/10 内容：ニューキャッスルの日を祝う会と高校生海外派遣報告会を同時に開催。 参加者：市民・外国人市民75人	円 1,400,000	円 1,272,300	円 0	円 0	円 0	円 772,300 (ニューキャッスルアライアンス交流基金 500,000 (多文化共生基金)	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	自治基本条例運用事業（市長選挙立候補予定者公開政策討論会） 成果実績・成果指標 ・新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会実行委員会開催 開催回数：4回 ・アンケート実施 回答数 228人	令和7年度に実施する新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会の開催に向けて実行委員会の開催及びアンケートの実施を行った。 ・新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会実行委員会開催 開催回数：4回 ・アンケート実施 無作為抽出により500通を発送し、及び広報紙、ホームページ等によりアンケートフォームでの回答を広報した。 回答数228人（紙124・アンケートフォーム104）	円 333,000	円 75,807	円 0	円 0	円 0	円 75,807 (みんなのまちづくり基金)	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 9目 企画費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	若者が活躍できるまち実現事業 (若者総合政策の実施及び若者議会の運営) 成果実績・成果指標 ・若者議会への参加者数 R6目標値：20人 (R5目標値：20人) - R6実績値：15人 (R5実績値：15人) ・若者を登用した審議会等の数 R6目標値：10 (R5目標値：10) - R6実績値：7 (R5実績値：7)	【若者総合政策推進事業】 ・若者チャレンジ補助金：1事業 ・集まりん 深まりん かふえりん事業 ①まちなみ情報センターのリノベーション ②若者が気軽に集まれる雰囲気づくりの推進 ・Newジェネ事業 ①若者議会PRポスター・カードの作成 ②つながる地域と若者の輪アップグレード ・seeds for しんしろ～おいしいでつながる地域の〇～事業 ①新城ZIBASANレシピコンテスト開催 ②農業紹介パフレット、ポスター、チラシの作成 ③移住交流イベント等で配布 【若者議会運営事業】 ・若者議会12回 答申（若者予算）、市長報告、市議会との意見交換 ・分科会81回（3チーム） 小・中・高校生や市内イベント参加者を対象に若者議会や提案事業に関するアンケート調査を実施し、事業実施に向けた精度向上を図った。	円 10,333,000	円 7,583,085	円 0	円 0	円 0	円 3,647,792 (みんなのまちづくり基金) 287,500 (行政視察受入収入)	円 3,647,793

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域集会施設整備支援事業	【新城市地域集会施設整備費補助金】 行政区又は行政区と同一の区域である自治会が地域集会施設を新築、増築、改築及び改修する経費に対し補助する。 前年度の6月に各行政区長に地域集会施設整備費補助金の活用について調査している。各行政区の計画を把握して当該年度に事業実施したものについて補助金を交付した。 地域の拠点施設を改修等することで、地域の自治活動や、コミュニティ活動の活性化が図られている。	円 8,810,000	円 8,220,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 8,220,000
	成果実績・成果指標 ・補助件数 R6目標値 10件 (R5目標値 10件) R6実績値 20件 (R5実績値 13件)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
			円	円	円	円	円	円	円
市民自治推進課	地域自治区運営事業 (自治振興事務所長市民任用を除く。)	住民自治の推進のために、市民の意見を反映し地域の課題解決や地域の活性化を図る地域自治区予算の提案や、地域活動の支援となる地域活動交付金の審査を行う地域協議会への支援と円滑な運営を行った。	11,497,000	8,301,274	0	0	0	0	8,301,274
	成果実績 (全10地区)		以下内訳	以下内訳					以下内訳
	・ 地域自治区予算事業の建議 R6目標値 10地域自治区 (R5目標値 10地域自治区) R6実績値 10地域自治区 (R5実績値 10地域自治区)	○新城地区 ・ 新城地域協議会委員 (23名) ・ 地域協議会開催回数 16回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (13事業) ・ 地域活動交付金審査 (2回、うち追加募集0回)	1,341,000	1,032,000	0	0	0	0	1,032,000
	・ 地域活動交付金審査 R6目標値 10地域自治区 (R5目標値 10地域自治区) R6実績値 10地域自治区 (R5実績値 10地域自治区)	・ 千郷地域協議会委員 (28名) ・ 地域協議会開催回数11回 ・ 地域協議会分科会開催回数9回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (7事業) ・ 地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回)	1,681,920	1,291,947	0	0	0	0	1,291,947
	<参考> 地域協議会委員 R6:224名 R5:221名	・ 東郷地域協議会委員 (29名) ・ 地域協議会開催回数11回 ・ 地域協議会分科会開催回数2回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (10事業) ・ 地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回)	1,249,875	1,019,281	0	0	0	0	1,019,281
	地域協議会開催回数 R6:115回 R5:113回 分科会開催回数 R6:37回 R5:52回 分科会設置 R6:5地域協議会 R5:7地域協議会	・ 舟着地域協議会委員 (18名) ・ 地域協議会開催回数11回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (8事業) ・ 地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回)	732,156	610,459	0	0	0	0	610,459
	地域協議会会長会議開催回数 R6:0回 R5:1回 地域協議会連絡会開催回数 R6:1回 R5:1回	・ 八名地域協議会委員 (23名) ・ 地域協議会開催回数 11回 ・ 地域協議会分科会開催回数8回 ・ 地域自治区予算事業の建議 (12事業) ・ 地域活動交付金審査 (1回、うち追加募集0回)	1,350,780	821,428	0	0	0	0	821,428

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課		○鳳来地区	円	円	円	円	円	円	円
		・ 鳳来中部地域協議会委員（21名）	883,882	634,089	0	0	0	0	634,089
		・ 地域協議会開催回数11回							
		・ 地域協議会分科会開催回数0回							
		・ 地域自治区予算事業の建議（14事業）							
		・ 地域活動交付金審査（2回、うち追加募集1回）							
		・ 鳳来南部地域協議会委員（20名）	911,000	646,179	0	0	0	0	646,179
		・ 地域協議会開催回数10回							
		・ 地域自治区予算事業の建議（10事業）							
		・ 地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回）							
		・ 鳳来東部地域協議会委員（18名）	893,658	562,932	0	0	0	0	562,932
		・ 地域協議会開催回数 8回							
		・ 地域協議会分科会開催回数 8回							
		・ 地域自治区予算事業の建議（15事業）							
		・ 地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回）							
		・ 鳳来北西部地域協議会委員（21名）	1,290,354	855,086	0	0	0	0	855,086
		・ 地域協議会開催回数 13回							
		・ 地域協議会分科会開催回数 10回							
		・ 地域自治区予算事業の建議（13事業）							
		・ 地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回）							
		○作手地区	3,978,894	2,698,286					2,698,286
		・ 作手地域協議会委員（23名）	円	円	円	円	円	円	円
		・ 地域協議会開催回数13回	1,161,674	827,873	0	0	0	0	827,873
		・ 地域協議会開催回数13回							
		・ 地域自治区予算事業の建議（11事業）							
		・ 地域活動交付金審査（1回、うち追加募集0回）							
		○新城地区・鳳来地区・作手地区	円	円	円	円	円	円	円
		・ 需用費等	156,000	135,173	0	0	0	0	135,173

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予 算 額	決 算 額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
				円	円	円	円	円	円
市民自治推進課	地域自治区運営事業 (自治振興事務所長市民任用)	市民感覚による従来の発想にとらわれない地域自治区運営並びに住民自治と協働のまちづくりを推進するため、地域自治区の要となる地域協議会を支援する自治振興事務所において、事務所長の市民任用を平成27年度より新城地区の5自治振興事務所で実施し、平成29年度からは、鳳来地区4自治振興事務所、作手地区1自治振興事務所で市民任用を実施している。							
	成果実績（成果指標） R6目標値:10自治振興事務所 (R5目標値:10自治振興事務所) R6実績値:10自治振興事務所 (R5実績値:10自治振興事務所)	また令和6年度は新城地区自治振興事務所の所長を3名体制とするとともに、各地域自治区において地域計画の推進のための助言など積極的に支援を行い尽力した。							
	<参考> 新城地区 R6:3名 (R5:2名)	・自治振興事務所長報酬6名分 ・自治振興事務所長費用弁償6名分	18,240,000	18,240,000	0	0	0	0	18,240,000
	鳳来地区 R6:2名 (R5:2名)		336,000	231,453	0	0	0	0	231,453
	作手地区 R6:1名 (R5:1名)								
			18,576,000	18,471,453					18,471,453

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主な内容・工夫・成果	予 算 額	決 算 額	財源内訳				
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域自治区予算事業	市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。		円	円	円	円	円	円
	決算額 54,775,873円	・新城地域自治区 15事業 (実施15事業)	6,337,000	4,603,322	0	0	0	0	4,603,322
		・千郷地域自治区 11事業 (実施11事業)	13,042,000	12,779,902	0	0	0	0	12,779,902
		・東郷地域自治区 7事業 (実施 7事業)	8,095,000	6,305,618	0	0	0	0	6,305,618
		・舟着地域自治区 9事業 (実施 9事業)	2,378,000	1,924,031	0	0	0	0	1,924,031
		・八名地域自治区 12事業 (実施12事業)	4,621,000	3,992,206	0	0	0	0	3,992,206
	成果実績 (成果指標) 事業実施率 R6目標値:100% (R5目標値:100%) R6実績値:99% (R5実績値:100%)	総事業 54事業 (実施54事業) 計29,605,079円 新城地区 54事業							
		市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。		円	円	円	円	円	円
		・鳳来中部地域自治区 14事業 (実施13事業)	3,941,000	3,511,496	0	0	0	0	3,511,496
		・鳳来南部地域自治区 7事業 (実施 7事業)	3,655,000	3,130,413	0	0	0	0	3,130,413
		・鳳来東部地域自治区 12事業 (実施12事業)	6,771,000	4,803,123	0	0	0	0	4,803,123
		・鳳来北西部地域自治区13事業 (実施13事業)	6,868,000	5,010,729	0	0	0	0	5,010,729
		事業 46事業 (実施45事業) 計16,455,761円 鳳来地区 45事業							
		市民の声を的確に市の事業に反映し、地域課題を効果的に解決する事業を行った。		円	円	円	円	円	円
		・作手地域自治区 12事業 (実施 12事業)	5,636,000	4,769,491	0	0	0	0	4,769,491
		事業 12事業 (実施 12事業) 計4,769,491 作手地区 12事業							
		合 計 112事業 (実施111事業)	61,344,000	50,830,331					50,830,331

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域計画推進体制検討事業	全地域自治区で地域計画が策定されたが、高齢化・人口減少していく中、いかにして、継続的に地域計画を推進し、地域の人・くらし・活動を一層活発に進めていけるのかが、各地域共通の課題として浮かび上がった。 このため、市政運営の土台となる地域自治区制度において、地域自ら地域計画を継続的に推進していく体制の構築を目指し、全地域自治区で地域計画推進体制検討会を設置し、各地域自治区の実状に即した推進体制(仕組み)の在り方の検討を開始した。 10地区すべての地域自治区で(R4:4地区、R5:5地区、R6:1地区)で検討が終了した。 開催状況 ・新城地区 1回(R6検討終了) ・千郷地区 0回(R5検討終了) ・東郷地区 0回(R5検討終了) ・舟着地区 0回(R4検討終了) ・八名地区 0回(R5検討終了) ・鳳来中部地区 0回(R4検討終了) ・鳳来南部地区 0回(R5検討終了) ・鳳来東部地区 0回(R4検討終了) ・鳳来北西部地区 0回(R4検討終了) ・作手地区 0回(R5検討終了)	44,000	円 20,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 20,000
	成果実績 R6目標値 ・検討会の実施 1地区 ・検討会の終了 1地区 (R5目標値 6地区) R6実績値 ・検討会の実施 1地区 ・検討会の終了 1地区 (R5実績値 6地区) (R5実績値 5地区)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 16目 地域自治区費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民自治推進課	地域自治区地域活動交付金事業 成果実績（成果指標） 地域活動交付金申請件数 R6目標値:90件 （R5目標値:90件） R6実績値:82件 （R5実績値:79件）	地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。		円	円	円	円	円	円
		・新城地域自治区 申請 6件 採択 6件	3,589,000	2,491,000	0	0	0	2,491,000	0
		・千郷地域自治区 申請10件 採択 10件	6,375,000	3,239,000	0	0	0	3,239,000	0
		・東郷地域自治区 申請11件 採択 11件	5,186,000	2,634,000	0	0	0	2,634,000	0
		・舟着地域自治区 申請 6件 採択 6件	1,000,000	814,000	0	0	0	814,000	0
		・八名地域自治区 申請14件 採択14件	3,064,000	2,739,000	0	0	0	2,739,000	0
		新城地区 申請47件 採択47件		11,917,000				(みんなのまちづくり基金)	
		計11,917,000円							
		地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。		円	円	円	円	円	円
		・鳳来中部地域自治区 申請 7件 採択 7件	1,814,000	1,636,000	0	0	0	1,636,000	0
		・鳳来南部地域自治区 申請 7件 採択 7件	1,298,000	1,247,000	0	0	0	1,247,000	0
		・鳳来東部地域自治区 申請 8件 採択 8件	2,772,000	1,891,000	0	0	0	1,891,000	0
		・鳳来北西部地域自治区 申請 3件 採択 3件	2,372,000	1,107,000	0	0	0	1,107,000	0
		鳳来地区 申請25件 採択25件		5,881,000				(みんなのまちづくり基金)	
		計5,881,000円							
		地域の課題解決等に向けて行う活動への支援を行った。		円	円	円	円	円	円
		・作手地域自治区 申請10件 採択 10件	2,530,000	1,452,000	0	0	0	1,452,000	0
		作手地区 申請10件 採択10件						(みんなのまちづくり基金)	
		計1,452,000円							
			30,000,000	19,250,000				19,250,000	

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費 1目 戸籍住民基本台帳費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民課	戸籍住基管理事業 (戸籍振り仮名記載) 通知対象者 筆頭者数 約23,000人 戸籍届出件数 R6実績値 1,229件 (R5実績値 1,196件) 想定される振り仮名届出件数 1,640件	戸籍及び住民基本台帳の作成及び管理事務、住民票、戸籍証明等の発行事務、市民の身分事項事務並びに戸籍届出に付随する人口動態事務に係る業務。 戸籍法改正により、令和7年5月26日から戸籍に氏名の振り仮名を記載する制度が始まるため、関連する戸籍システム、住民基本台帳システム、住民基本台帳ネットワークシステムなどのシステム改修を行った。 振り仮名を記載するに当たり本籍地からハガキにて振り仮名確認の通知を送付（令和7年7月予定）するため、戸籍システムの改修を行った。 ・戸籍情報システム改修 ・住民基本台帳システム改修 ・住民基本台帳ネットワークシステム改修 ・戸籍附票システム振り仮名仮登録 ・戸籍附票システム改修 ・振り仮名通知出力機能改修	円 31,549,000	円 29,672,098	円 14,069,000	円 0	円 0	円 0	円 15,603,098

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費 1目 戸籍住民基本台帳費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市民課	個人番号カード交付事業	マイナンバーカードを申請した市民への新規の交付を行った。 また、交付から10年（18歳未満は5年）を迎えた市民への更新による交付を行った。	円 14,767,000	円 11,324,892	円 11,309,000	円 0	円 0	円 0	円 15,892
	個人番号カード交付率 （人口に対する交付割合） R6目標値 90% （R5目標値 85%） R6実績値 95.2% （R5実績値 84.4%）	電子証明書の発行から5年を迎えた市民への更新による発行を行った。							
	令和7年3月31日現在 ①人口 42,004人 （R5実績値 42,784人） ②交付申請件数 43,792件 （R5実績値 39,461件） ※申請件数は、累計値 ③交付件数 39,971件 （R5実績値 36,108件）	高齢や障がい等を理由として、市役所へ来庁することが困難である市民の自宅へ職員が出向き、マイナンバーカードの申請・受取手続きを支援する「マイナンバーカード駆けつけ隊」を実施した。							
	令和6年度申請件数等 ①申請件数 2,341件 ②交付件数 3,864件 ③更新件数 3,550件 ④その他 3,328件	マイナンバーカードを利用した各種証明書のコンビニ交付サービスの利用促進を図るため、窓口でのチラシ配付、市ホームページ等で周知を行った。							
	令和6年度駆けつけ隊件数 104件（R5実績値 41件）	マイナンバーカードと健康保険証との一体化によりマイナンバーカードの申請をする市民が増加したほか、作成から10年（5年）の期限を迎える市民や電子証明書の更新が必要な市民も増加する中で、きめ細やかな窓口対応を行うことにより、安心してマイナンバーカードの申請・受取・更新をしてもらうことができた。							
	令和6年度コンビニ交付件数 ①住民票 3,295件 （R5実績値 3,046件） ②印鑑証明書 3,164件 （R5実績値 2,633件） ③戸籍証明書 980件 （R5実績値 1,151件） ④戸籍の附票 113件 （R5実績値 103件）	マイナンバーカードの交付と併せてコンビニ交付サービスの啓発活動により、市役所に行かなくても必要な証明書が取得できることが認知されて、発行件数は増加している。							

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 9目 環境衛生費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
環境政策課			円	円	円	円	円	円	円
	温暖化対策推進事業		15,167,000	12,733,900	3,227,000	0	2,900,000	0	6,606,900
	成果実績・成果指標 公共施設への太陽光発電設備及び蓄電池の導入 R6目標値 4箇所 (R5目標値 2箇所) R6実績値 2箇所 (R5実績値 2箇所)	・太陽光発電設備等実施設計業務委託料【明許】 災害・停電時の避難所施設等のエネルギー供給等が可能な再生可能エネルギー設備等を整備し、併せて避難施設等への高機能換気設備の導入や感染症対策を踏まえた地域の防災体制構築を進めるとことにより、地域のレジリエンス（災害や感染症に対する強靱性の向上）と脱炭素化を同時実現する地域づくりを目指す。本年度については、新城中学校、千郷中学校・西部公民館の実施設計業務委託を行った。	13,167,000	11,933,900	3,227,000	0	2,900,000	0	5,806,900
	成果実績・成果指標 電気自動車等購入台数 R6目標値 15台 (R5目標値 10台) R6実績値 4台 (R5実績値 2台)	・事業者用電気自動車等導入補助金 地球温暖化対策と災害に強い電気自動車等の普及促進を図るため、電気自動車等の購入と同時に充電する設備を設置し、災害時に地域への協力を行う事業者に対して補助金を交付した。申請は2件あり、この2社においては新たに防災協力事業所に登録した。	2,000,000	800,000	0	0	0	0	800,000

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 10目 しんしろ斎苑費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生活環境課	斎苑整備事業	平成8年に業務を開始した、しんしろ斎苑は、経年劣化による施設の不具合等で、火葬執行に支障をきたさないようにするため、平成29年3月に策定した長寿命化計画に基づき、計画的な改修工事を実施した。	円 17,776,000	円 14,960,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 14,960,000
	成果実績・成果指標	工事内容は、1、3号炉の再燃焼炉火格子煉瓦取替及び主燃焼炉内耐火材改修、1、5号炉の火葬台車取替等を行い、施設の安定稼働と長寿命化を図った。							
	施設の安定稼働								
	R6目標値:100%								
	(R5目標値:100%)								
	R6実績値:100%								
	(R5実績値:100%)								
	長寿命化計画の進捗								
	(事業費ベース)								
	R6目標値:44%								
	(R5目標値:60%)								
	R6実績値: 35%								
	(R5実績値:22%)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 2項 清掃費 3目 クリーンセンター費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生活環境課	クリーンセンター整備事業	ごみ処理施設の適正な運転、維持管理を継続するため、平成24年5月に策定した廃棄物処理施設長寿命化計画及び長寿命化計画を踏まえた中長期整備計画に基づき、施設整備に関する工事を実施した。	円 278,577,000	円 245,028,240	円 0	円 0	円 212,900,000	円 0	円 32,128,240
	成果実績・成果指標	施工計画・工法等を精査して工事費を抑えとともに、廃棄物の受け入れに支障をきたさないように工程や施設の運転状況をしっかり管理しながら施工した。							
	施設の安定稼働	工事内容は、白煙防止用空気予熱器予熱管更新工事を実施した。また、昨年度から繰越工事となっていた分散型制御システム更新工事、可燃性粗大ごみ切断機破碎刃取替工事、監視 I T V 更新工事、誘引通風機制御盤修繕工事を実施した。なお、シーケンサー更新工事は継続事業として令和7年度へ通次繰越を行った。施設の安定稼働との長寿命化を推進した。							
	R6目標値:100%								
	(R5目標値:100%)								
	R6実績値:100%								
	(R5実績値:100%)								
	長寿命化計画の進捗								
	(事業費ベース)								
	R6目標値:73%								
	(R5目標値:70%)								
	R6実績値:64%								
	(R5実績値:58%)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 2款 総務費 1項 総務管理費 12目 路線バス運行費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
公共交通対策課	公共バス事業 海老四谷連合地区 デマンドバス運行に要する経費 成果実績・成果指標 R6目標値 新規路線のための実証運行であるため、設定していない。 (R5目標値 なし) R6実績値 利用者 1,475人 (内訳) 一般 509人 中学生 966人 R5実績値 利用者 451人 (内訳) 一般 192人 中学生 259人 ※R5.10～R6.3	令和4年度に実施した田口新城線の乗降調査の結果、国の地域間幹線系統補助認定の要件となる1日当たりの輸送量15人を下回ったことから、早急に国、県の補助金が受けられるよう対策する必要が生じた。 その方策として、新城市民病院～滝上までの運行区間が同じである四谷千枚田新城線を休止し、四谷千枚田新城線の利用者を田口新城線の利用に振り向けるとともに、四谷千枚田新城線の休止代替路線として、また、これまで公共交通のなかった海老地区全体をカバーする予約制デマンドバスの実証運行を行った。 海老地区における予約制デマンドバスについては、新城市・北設楽郡地域公共交通利便増進実施計画に基づき、令和6年10月からの市自家用有償旅客運送による田口新城線のフィーダー系統路線として、本格運行を始めた。 【決算額内訳】 運行委託料 8,141,694円 電話予約受付委託料 838,461円 燃料費 204,942円 通信費（予約用電話） 85,572円 賃借料（自動車、予約受付用PCウィルスバスター） 929,720円	円 10,079,449	円 10,200,389	円 0	円 0	円 8,162,851	円 0	円 2,037,538
							(地域内 フィーダー系 統確保維持国 庫補助金)		

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
福祉課	住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金給付事業 成果実績・成果指標 R6目標値 ①支給件数 450件 ②支給件数 300件 ③支給件数 120件 ④支給件数 4,100件 ⑤支給件数 450件 (R5目標値 なし) R6実績値 ①支給件数 272件 ②支給件数 272件 ③支給件数 101件 ④支給件数 2,608件 ⑤支給件数 222件 (R5実績値 なし)	政府により策定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を踏まえて、物価高対策のための低所得世帯支援として給付金を支給した。 住民税非課税世帯等支援給付金 【当初予算補正、7月専決】 基準日：令和6年6月3日 対象世帯：令和5年度住民税所得割が課税、かつ令和6年度住民税所得割が非課税又は令和6年度均等割りのみ課税の世帯 ①支給額：一世帯当たり現金10万円（所得割非課税） ②支給額：一世帯当たり現金10万円（均等割のみ課税） ③加算額：同一世帯に18歳以下の児童がいる場合は、1人あたり5万円を加算。 期限：令和6年10月31日 政府により策定された「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を踏まえ、物価高対策のための低所得世帯支援として給付金を支給した。 住民税非課税世帯支援給付金 【1月専決】 基準日：令和6年12月13日 対象世帯：令和6年度住民税非課税世帯 ④支給額：一世帯当たり現金3万円 ⑤加算額：同一世帯に18歳以下の児童がいる場合は、1人あたり2万円を加算する。 期限：令和7年6月30日	円 227,894,000	円 148,361,804	円 148,361,804 (物価高騰 対応重点支 援地方創生 臨時交付 金)	円 0	円 0	円 0	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
福祉課	住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金給付事業 成果実績・成果指標 R6目標値 ①支給件数 252件 ②支給件数 1,200件 ③支給件数 500件 (R5目標値 なし) R6実績値 ①支給件数 73件 ②支給件数 913件 ③支給件数 367件 (R5実績値 なし)	政府により策定された「デフレ完全脱却のための 総合経済対策」を踏まえ、低所得者支援及び定額減 税を補足する給付として、定額減税の実施と併せて 一連の給付金を支給するもので、令和5年度内での事 業完了が不可能であったため、繰越明許により対応 した。 住民税非課税世帯支援給付金（追加） 【令和5年度12月補正】 基準日：令和5年12月1日 対象世帯：令和5年度住民税非課税世帯 ①支給額：一世帯当たり現金7万円 期限：令和6年5月31日 住民税均等割のみ課税世帯支援給付金 【令和5年度1月専決】 基準日：令和5年12月1日 対象世帯：令和5年度住民税均等割りのみ課税世帯 ②支給額：一世帯当たり現金10万円 ③加算額：同一世帯に18歳以下の児童がいる場合 は、1人あたり5万円を加算。 期限：令和6年6月30日（10万円） 令和6年8月31日（加算額5万円）	円 178,675,000	円 125,561,481	円 125,561,481 (物価高騰 対応重点支 援地方創生 臨時交付 金)	円 0	円 0	円 0	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
福祉課	重層的支援体制整備事業 成果実績・成果指標 R6目標値 ①支援会議の開催回数 60件 ②アウトリーチ活動による訪問支援件数 100件 (R5目標値 なし) R6実績値 ①支援会議の開催回数 5件 ②アウトリーチ活動による訪問支援件数 42件 (R5実績値 なし)	住民が抱える生活課題が、従来の高齢者、障害者、子ども・子育て世帯、生活困窮者と分野を分けた相談ばかりでなく、それらの問題が複雑に絡み合い、分野毎の対応だけでは、対応が困難な事案が多くなってきている。 支援の対象者や対象世帯が「自律的な生活（自らの生き方や社会とのつながりを本人が選択して追求すること）」を送ることができることを目標に、「断らない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を3本柱にした「重層的支援体制整備事業」を令和6年度より実施した。 ・円滑な事業実施に当たり、以下の2事業を専門職のいる社会福祉協議会へ委託により実施した。 ①参加支援事業 社会的孤立等の課題を解決するため、新たな居場所づくり等を行い、当事者が社会へ参加できるようサポートする支援。 ②アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 長期にわたりひきこもりの状態、孤立状態にあるなど、必要な支援が届いていない人や、支援につながることに拒否的な人の支援。 ・分野を問わない関係機関が把握しながらも支援が届いていない潜在的な個々の事案を検討する支援会議を随時開催。会議では、自律的な生活実現に向けて、上記①、②等を活用した支援方針を検討、具体的支援に繋げた。なお、支援会議は、法に基づいた会議になっており、守秘義務を設け、構成員同士が情報共有することが可能となっている。 ・成果の実績値（支援会議の開催数）が伸びていない理由として、正式な重層に基づく会議は開催されていませんが、関係機関間の横のつながりは元々存在し、個別対応が行われている状況であると考え	円 9,147,000	円 8,377,560	円 4,188,000	円 2,094,000	円 0	円 0	円 2,095,560

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費 1目 老人福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
高齢者支援課	市民後見人育成事業 成果実績・成果指標 R6目標値 受講者目標20人 (R5目標値 20人) R6実績値 受講者実績 7人 (R5実績値 20人) R6登録者実績値 7人 (社協6人 東三河後見7人 重複あり) (R5実績値 11人)	認知症や精神疾患等により判断能力の低下が見られる方の権利が守れるよう、市民向けに成年後見人育成研修を開催し、成年後見制度を担える人材を養成。研修修了者には、社会福祉協議会等に所属し、市民後見人として活動する。	円 822,000	円 816,700	円 0	円 372,000	円 0	円 0	円 444,700

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費 4目 介護保険事業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
高齢者支援課	認知症高齢者等見守りネットワーク事業 成果実績・成果指標 どこシル伝言板事前登録者 R6目標値 30人 (R5目標 30人) R6実績値 14人 (R5実績 11人)	認知症高齢者の方が行方不明になった場合の捜索、認知症高齢者の行動が原因で第三者等に対し損害を与えた場合の損害金の支払など、認知症高齢者及び家族が抱える不安解消を図り地域で安心して生活するため、「新城市おかえり結ネット」に事前登録している方を対象に、どこシル伝言板（高齢者見守りシステム）、個人賠償補償制度に加入してもらうことで、行方不明になった場合の早期発見、賠償金等が生じた時の家族への経済的な負担感を縮減させ地域での安心した生活づくりにつなげることができた。	円 79,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
	介護一般事務経費 認知症賠償責任保険 成果実績・成果指標 R6目標値20人 (R5目標値 50人) R6実績値 11人 (R5実績値 8人)		45,000	43,740	0	0	0	0	43,740

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 2項 老人福祉費 1目 老人福祉費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
保険医療課	高齢者の健康寿命延伸事業 ○高齢者に対する個別的支援 (ハイリスクアプローチ) 【健康状態不明者対策】 健康状態不明者のうち健康状態が把握できた者の割合 ・R6目標値 100% ・R6実績値 94.1% (113人/120人) ・必要な支援（医療、介護等）につなげた人数 1人 ・健診を受診した人数 2人 ○通いの場等への積極的な関与 (ポピュレーションアプローチ) 【健康教育・健康相談】 ・R6目標値 会場数：12 参加者数：120人 実施回数：12回 ・R6実績値 会場数：22 参加者数：1,031人 実施回数：67回	国保データベースシステム等により把握した本市の健康課題の解決のため、健康課、保険医療課、高齢者支援課の連携により各種事業を実施し、高齢者の健康保持と健康寿命の延伸に努めた。 【健康課題】 ①生活習慣病に関する早期発見・早期対応が必要 ②フレイルの兆候に早期に気づき、予防の行動がとれるよう、必要な知識・技術の普及が必要 ⇕ 【課題解決のための取組み】 ・健康状態不明者対策 健診未受診者等から健康リスクが高い高齢者を把握し、健診の受診や医療・介護サービス等の支援に結びつけた。 ・健康教育・健康相談 お出かけ講座やミニデイ等の会場において、身体的フレイルやオーラルフレイルに関する周知を行い、高齢者が自分で実行できる運動を紹介した。	円 887,000	円 227,966	円 0	円 0	円 0	円 227,966	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費 4目 子ども医療費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
保険医療課	市子ども医療費助成事業 ※18歳までの通院医療費無償化 の拡大に要した経費 ○対象者数 R6 992人*10～1月の月平均 ○助成件数 R6 3,376件 ○助成額 R6 7,579,835円 1人当たり助成額 7,641円 1件当たり助成額 2,245円	入院、通院に係る医療費の一部を助成し、子どもの健康の保持・増進と、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。令和6年10月診療からは、通院医療費の対象を「小学1年生から中学3年生まで」を「小学1年生から高校生世代まで」に拡大した。 事業費内訳（高校生世代拡大分）*10～1月の合計 ・扶助費 7,579,835円 ・手数料 111,738円 <全体> 事業費内訳（小学1年生から高校生世代まで） ・扶助費 92,311,872円 ・手数料 1,330,098円	円 94,136,000	円 93,641,970	円 0	円 5,000,000	円 0	円 0	円 88,641,970

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	保育所等給食費軽減対策支援事業 成果実績・成果指標 R6目標値 2か所 (R5目標値 2カ所) R6実績値 2か所 (R5実績値 2カ所)	令和6年10月～令和7年3月分の給食費について県実施の補助事業（補助率2/3）について物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金及び一般財源を合わせて1/3を措置し、物価高騰に伴う給食費の補助として、小規模保育所（子いづみや、つばさ保育園）へ、延児童数に1食110円を乗じて得た額を支給した。 物価高騰の影響を受けながら利用児童に対して安定的な給食を実施する事業所への支援ができた。	円 305,000	円 282,480	円 80,680	円 188,000	円 0	円 0	円 13,800

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	こども園再編・整備計画策定事業 成果実績・成果指標 R6目標値 策定 (R5目標値 -) R6実績値 策定 (R5実績値 -)	こども園の整備等にかかる基本的な考え方を示すため令和3年度に策定した「新城市こども園整備指針」に基づく、こども園再編・整備計画の策定。 令和5年度実施 ・こども園再編・整備検討委員会 全3回実施 ・市民アンケート 未就学児のいるご家庭の保護者を中心に実施 ・市民まちづくり集会 「こども園から考えよう、新城の子ども未来」 ・議会説明 全員協議会 ・地元等説明 保護者会代表者連絡会、関係する5園、4地区 令和6年度実施 ・パブリックコメント 5/17から6/17 令和6年7月 策定済み	円 21,824,000	円 21,824,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 21,824,000

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費 6目 保育所費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども未来課	保育所管理事業 【こども園のICT化推進】 R6目標値 15園 R6実績値 15園 (R6から導入)	【こども園のICT化推進】 保護者の方の利便性向上や保育士の業務負担軽減と安全・安心な保育環境を整備するため、保育業務に対する支援システムを導入した。 新城市こども園保育支援システム導入業務委託契約 6/5 保育支援システム導入研修実施 9/11 9/25 保育支援システム導入開始 10/7 (週2園ずつ) 保育支援システム導入完了 11/25 (全15園) 保護者利用満足度アンケート実施 3/10から3/25 (満足度72%)	円 5,309,000	円 4,911,150	円 2,455,575	円 0	円 0	円 0	円 2,455,575
		(役務費)	563,000	500,150	250,075	0	0	0	250,075
		(委託料)	501,000	500,500	250,250	0	0	0	250,250
		(賃借料)	1,934,000	1,610,400	805,200	0	0	0	805,200
		(備品購入費)	2,311,000	2,300,100	1,150,050	0	0	0	1,150,050

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども家庭センター	児童虐待等防止対策事業 児童虐待防止啓発カード	【内容】 11月の虐待防止月間に合わせて、「こどもの悩みに応じる相談窓口の普及啓発カード」を市内小中高等学校生徒に配布した。こどもが気軽に相談できる場所の1つとして周知することで、虐待防止や早期発見につなげる。 【実施状況・成果】 市内小中高等学校に依頼し、生徒に配布した。こどもからの相談実績はないが、相談機関としてこども家庭センターを周知する機会となった。 【評価・課題】 カードには電話番号が記載されているが、こどもから「電話は利用しない、LINEなら利用するかもしれない」という意見があった。こどもが利用しやすい方法を今後検討していきたい。	円 138,380	円 35,002	円 17,000	円 0	円 0	円 0	円 18,002
	ひきこもり支援推進事業 成果実績・成果指標 R6目標値 市内小中学校配布学校数 19校 市内高等学校配布学校数 3校 こどもからの相談人数 2人 R6実績値 市内小中学校配布学校数 19校 市内高等学校配布学校数 3校 こどもからの相談人数 0人	【内容】 ・「つながりの困窮」に陥り、ひきこもり状態が長期化しないよう、組織の縦割りの壁を越えて、市長部局、教育委員会、社協等関係機関が義務教育終了後の支援のあり方について検討するため「新城市不登校生徒移行支援会議（実務者、個別ケース検討会議）」を開催する。 ・学校から挙げられるケースについて、関係機関が情報収集に基づく分析と評価を行い、援助方針等を協議する。なお、令和5年度より臨床心理士の同席を求め、専門家による意見を参考にしながら、より効果的な方針を模索する。 ・義務教育終了後も日頃から子ども達に接する立場である高校（豊橋市立高校、豊川養護学校）と連携し、必要に応じて支援につなげられるようネットワーク化を図る。また、令和5年度に検討したケースのフォローも併せて実施する。 【実施状況・成果】 ・実務者会議3回（検討ケース延べ6件）、個別ケース検討会議5回（情報共有を含めた検討ケース延べ123件）開催した。 ・市教育委員会以外の支援機関につなぐことができた実件数は9件であった。 【評価・課題】 ・社会環境の変化・生活環境の多様化により世帯が抱える課題が複雑化していることから、不登校児童生徒のみを支援対象として捉えるのではなく、“家族まるごと”支援する視点を持ち、様々な関係機関と連携し、チーム支援を展開していくことが重要となる。	81,960	80,400	40,000	0	0	0	40,400

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 3款 民生費 3項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費

所 属 名	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども家庭センター	家庭支援事業 子育て世帯訪問の拡大に要する経費 成果実績・成果指標 R6目標値 利用日数 220日 (R5目標値-) 利用世帯 10世帯 (R5目標値-) R6実績値 利用日数 14日 (R5実績値-) 利用世帯 3世帯 (R5実績値-)	【内容】 令和6年6月児童福祉法の改正により、新たに創設された家庭支援事業の1つである。前年度までの「家事育児支援事業」を拡大し実施している。 要支援・要保護児童及びその保護者、特定妊婦等に加えヤングケアラーを対象とし、訪問支援員による家事・養育の支援、育児の情報提供等を行う。 【実施状況・成果】 利用できる子供の年齢は広がったが、対象者が要支援・要保護児童の家庭等となったため、該当者のみへの周知になった。 また、前年度からの継続世帯と育児に不安と負担を抱える家庭がこの事業を利用した。 【評価・課題】 身近な育児経験者が支援することで育児負担の軽減及び虐待予防に繋がっている。 利用相談はあるが家族・親族の協力が得られたため利用には至らない、利用はあるが経済的等の理由により続かないという状況もあり、新規と継続両面で事業利用促進において課題がみられる。導入により、虐待が予防できると判断した家庭には、漏れなく勧奨していきたい。	円 654,156	円 92,778	円 29,000	円 29,000	円 0	円 5,750 (利用料)	円 29,028

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 母子保健費

所 属 名	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども家庭センター	すこやか子育て事業 成果実績・成果指標 母子健康手帳交付 R6目標値160冊 R6実績値126冊 【R5実績値 147冊】 ママとパパの教室 R6目標値30組 R6実績値 4回妊婦32人 夫他31人 【R5実績値 4回妊婦15人 夫他14人】 育児相談 R6目標値100人 R6実績値 6回 82人 【R5実績値 6回121人】 離乳食教室 R6目標値25組 R6実績値 6回 24組 【R5実績値 6回24組】 1歳児教室 R6目標値85組 R6実績値 12回 73組（参加率51.0%） 【R5実績値 12回 85組】 ふたごの交流会 R6目標値10組 R6実績値 2回 8組 【R5実績値 2回 9組】 産後ケア事業 R6目標値 宿泊型42件 日帰り型32件 訪問型24件 R6実績値 宿泊型49件 日帰り型53件 訪問型6件 【R5実績値 宿泊型20件 日帰り型50件】 子育て応援講座 R6目標値40組 R6実績値 4回 32組 【R5実績値 4回 40組】 ブックスタート R6目標値160冊 R6実績値145冊 【R5実績値140冊】 乳児後期訪問（面談） R6目標値140件 R6実績値137件 【R5実績値48件】 木育プロジェクト（森林環境譲与税充当事業） 木製トレーニングトレイ R6目標値160個 R6実績値 121個 【R5実績値105個】	【内容】 R6年度、こども家庭センターが市役所内に設置され、母子保健の相談窓口が一か所に統一された。妊娠・出産・子育てに関する保護者の不安や負担を軽減し、子どもが安心して育つ環境を支援するために、産後ケア事業や各種教室を実施した。 【実施状況・成果】 母子健康手帳交付時には、個別に面談し、体調確認や支援状況を確認するとともに、各種教室やサービス等の案内を行った。また、健診や予防接種の管理、母子保健事業などの周知と参加率向上のために、新たに母子手帳アプリを導入するとともに、広報やこども園メール等で広く周知した。 生後1歳頃に、こどもの発達確認、親子や子育て家庭同士の交流を深める機会として1歳児教室を開催した。ふたごを育てる保護者が集い、子育ての悩みや疑問などを気軽に話し合えるふたごの会を年2回実施。参加者からは先輩保護者の経験談を聞いて参考になった。また開催してほしいとの声があった。 産後ケア事業では、産後の母子の心身のケアや育児サポートを行い、安心して子育てができるように宿泊型、日帰り型に訪問型を追加し、利便性の向上を図るとともに自己負担額を2割から1割に軽減した。サービスの利用者は4割増加した。 保護者や育児者に必要な知識やスキルを提供し、子どもの健全な成長を支えるため、外部講師による子育て応援講座を年2回（1回2コース）開催した。こどもへの接し方の学びになったとの感想があった。 切れ目ない子育て支援のため、4か月児健診で絵本の読み聞かせを行い、配布した。また、R6年度から乳児後期訪問を全家庭に実施。こどもの発達確認と助言、絵本を通して母子の愛着形成を促した。面談により、発達相談や子育て支援センターなどにつなげることができた。 森林環境譲与税を利用し、木育プロジェクトを実施。乳幼児期から木製品に触れ、森林に興味を持つ心を育てることを目的として、妊娠8か月の妊婦面談時に木製トレーニングトレイを贈呈した。 【評価・課題】 妊娠から子育てまでの支援が同じ場所で行えることにより、切れ目ない伴走相談支援が可能になった。今後は地域の子育て支援機関と連携し、子育て家庭により身近な場所での事業展開を進めていく。	円 13,381,000	円 6,403,544	円 3,939,000 （母子保健 衛生費補助 金 1,094,000） （重層支援体 制整備補助 金） 2,845,000円	円 711,000 （重層支援体 制整備補助 金） 711,000円	円 0	円 125,400 （フッ素塗 布一部負担 金86,000） （受講者等 一部負担金 15,400） （実習生実 習生委託費 24,000）	円 1,628,144 （森林環境 譲与税充当 281,325）

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 母子保健費

所 属 名	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
こども家庭センター	母と子のすくすく健診事業 成果実績・成果指標 妊産婦・乳児健康診査、新生児聴覚検査 妊婦健康診査 R6目標値2,000件 R6実績値1,510件 【R5実績1,750件】 産婦健康診査 R6目標値300件 R6実績値159件(内2回目34件) 【R5実績138件】 乳児健康診査 R6目標値300件 R6実績値224件 【R5実績240件】 新生児聴覚検査 R6目標値150件 R6実績値93件 【R6実績119件】 一般不妊治療費助成 R6目標値15件 R6実績値11件 【R5実績値10組】 低所得妊婦初回産科受診費用助成 R6目標値3件 R6実績値 2件 (新規事業)	【内容】 妊娠中から定期的な健診により体調管理を行い、安全・安心・満足できるお産を迎えるために、健康診査事業を実施。また、一般不妊治療費の助成を行い、こどもを望む家庭への経済的負担の軽減を図った。またR6年度新たに低所得妊婦初回産科受診費用の助成事業を開始し、安心して妊娠できる環境を整備した。 【実施状況・成果】 医療機関等で受診可能な、妊婦健康診査14回（多胎児19回）、子宮頸がん検診1回、乳児の健康及び難聴の早期発見と治療のため乳児健康診査2回、新生児聴覚検査1回助成実施。また、産婦健康診査をR6年度から1回から2回に増やした。医療機関での産婦健診のスクリーニングにより、産後うつ傾向や育児負担を抱える産婦に対し、必要な母子へ早期に支援が可能になった。 妊娠を望む方の経済的な負担を軽減するため、一般不妊治療費助成事業を実施し、11件の申請があり、内4件妊娠届が提出された。 低所得妊婦の経済的負担の軽減と継続的な支援につなげるため、低所得妊婦初回産科受診費用の助成を新規に実施し、2件の申請があった。 【評価・課題】 妊産婦健康診査や子宮頸がん検診の助成により、妊産婦の健康管理の向上を図ることができた。また、産婦健康診査の回数増加により、産後うつの早期発見と支援の強化につながった。今後は、産後うつのスクリーニングとフォローアップ体制を強化するとともに、医療機関との連携を図る。	円 22,577,000	円 16,385,159	円 526,000 (母子保健衛生費補助金526,000)	円 0	円 0	円 0	円 15,859,159

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目保健事業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	骨髄等提供者等助成事業 成果実績・成果指標 R6目標値 ドナー1人/企業1社 R6実績値 ドナー0人/企業0社 (R5目標値 ドナー1人/企業1社) (R5実績値 ドナー0人/企業0社)	移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律に基づき、公益財団法人日本骨髄バンクが行う、骨髄・末梢血幹細胞提供あっせん事業に関し、骨髄又は末梢血幹細胞の提供を行ったドナー及びドナーが勤務する事業所に対して、それぞれ助成金を交付する。 提供者1日につき2万円（上限7日14万円） 提供者が勤務する事業所 1日につき1万円（上限7日間7万円） 相談窓口、広報等で当事業を周知している。	円 210,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
	がん患者アピアランスケア支援事業補助金 成果実績・成果指標 R6目標値 16件（R5 16件） R6実績値 6件（R5 14件）	がん患者のがん治療に起因する外見の変化を補完するウィッグ又は乳房補整具の購入に係る経済的負担の軽減を図るため、助成金を交付する。 購入費用の1/2（上限2万円） 相談窓口、広報等で当事業を周知している。	円 320,000	円 135,180	円 0	円 67,000 （愛知県がん患者アピアランスケア支援事業費補助金）	円 0	円 0	円 68,180
	若年がん患者在宅療養支援事業 成果実績・成果指標 R6目標値 1件 R6実績値 0件	医学的知見に基づき、回復の見込みがない状態に至ったと診断された若年がん患者が在宅療養する際に負担する在宅サービスや福祉用具の貸与・購入に係る費用支援のため、補助金を交付する。 ①在宅サービス（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、その他必要と認められるもの）にかかる利用料 ②福祉用具の貸与にかかる費用 ③福祉用具の購入にかかる費用 補助対象経費①～③を合計した額の9割（上限額5万4千円／月） 相談窓口、広報等で当事業を周知している。	円 324,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 保健事業費

所 属 名	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	健康教育事業 成果実績・成果指標 R6目標値 420人 (R5目標値 1,000人) R6実績値 824人 (R5実績値 成人 419人)	保健師や栄養士、歯科衛生士が地区の公民館や老人クラブなどの集まりに出かけ、健康教育を行った。(小中学校への健康教育は、R6年度よりこども家庭センターで実施) 市民が自ら運動を継続していけるよう、運動教室を実施し、自主的なグループ活動への移行支援をした。4回×2クールの運動教室に延146人が参加した。教室終了後は、自主グループへ移行された方が10名、また、市内で活動している教室へ参加し運動を継続される方も多かった。	円 2,357,000	円 2,147,338	円 0	円 371,000 (健康増進事業費補助金)	円 0	円 0	円 1,776,338
	健康相談事業 成果実績・成果指標 R6目標値 500人 R6実績値 面接：118人 電話：197人 (R5目標値 500人) (R5実績値 227人 電話 221人) 訪問指導(延) R6目標値 40人 (R5目標値 成人 150人) R6実績値 59人 (R5実績値 成人 102人)	一般市民の健康に関する電話や面接の相談に保健師等が応じた。 検診の結果等、訪問指導を必要とする住民に対して、保健指導を実施した。	円 221,000	円 83,702	円 0	円 54,000 (健康増進事業費補助金)	円 0	円 0	円 29,702

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 保健事業費

所 属 名	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	健康診査事業 成果実績・成果指標 胃がん検診(集団・個別) R6目標値 750人 (R5目標値 770人) R6実績値 527人 (R5実績値 702人) 子宮がん検診(集団・個別) R6目標値 1,350人 (R5目標値 1,350人) R6実績値 1,270人 (R5実績値 1,497人) 肺がん・結核住民検診(集団・巡回) R6目標値 1,800人 (R5目標値 1,900人) R6実績値 1,552人 (R5実績値 1,546人) 大腸がん検診(集団・個別) R6目標値 2,840人 (R5目標値 2,950人) R6実績値 2,742人 (R5実績値 3,202人) 乳がん検診(集団・個別) R6目標値 1,340人 (R5目標値 1,400人) R6実績値 1,118人 (R5実績値 1,246人) 前立腺がん検診(集団) R6目標値 290人 (R5目標値 290人) R6実績値 224人 (R5実績値 245人) 肝炎ウイルス検診(集団) R6目標値 160人 (R5目標値 160人) R6実績値 230人 (R5実績値 205人) 骨粗しょう症検診(集団) R6目標値 300人 (R5目標値 330人) R6実績値 283人 (R5実績値 316人) 19～39歳の健診(集団) R6目標値 100人 (R5目標値 120人) R6実績値 74人 (R5実績値 75人) がん検診推進事業 子宮がん(20歳) R6目標値 5.9% (R5目標値 5.4%) R6実績値 9.5% (R5実績値 8.7%) 乳がん(40歳) R6目標値 18.0% (R5目標値 28.7%) R6実績値 15.8% (R5実績値 23.0%) 医療機関個別歯周疾患検診 R6目標値 450人 (R5目標値 340人) R6実績値 484人 (R5実績値 429人)	がん検診受診のPRとして、歯周疾患検診・特定健康診査等の受診券を送付の際、がん検診の案内を同封するとともに、広報・ホームページ・LINEでの掲載を行った。申込みは電話予約の他、WEB予約も可能としている。 がん検診の結果で精密検査が必要な人に受診勧奨した結果、胃がん1人、子宮がん0人、乳がん5人、大腸がん4人、肺がん4人、前立腺がん2人が発見された。 肝炎ウイルス検診は、肝臓がんの予防のために国の指針に基づき、40、45、50、55、60歳に個別通知で受診勧奨を行った。陽性者は確認されなかった。 骨粗しょう症検診は、国の指針に基づき40、45、50、55、60、65、70歳の女性に個別通知で受診勧奨を行い、受診率は15%であった。受診者へは検診会場で結果説明と健康教育を実施し、検診の結果で医療機関での精密検査の受診勧奨をした。 健診機会の少ない19～39歳の方を対象に、基本健診と肺がん検診をセットで実施した。 対象年齢の方に、子宮がん検診、乳がん検診の無料クーポン券とがん検診手帳を送付し、広報などでクーポン利用を呼び掛けた。 成人の歯周疾患予防を目的に、20、30、35、40、50、60、70歳に個別通知した。令和6年度から対象に20歳を追加し、受診期間は6月～2月で、受診勧奨はがきを送付した。検診受診をきっかけに定期的に検診を受ける人を増やし口腔機能向上を目指した。	円 34,285,000	円 28,892,244	円 48,000 (疾病予防対策事業費補助金)	円 2,353,000 (健康増進事業費補助金) 488,000 (医療施設運営費等補助金) ※医療施設運営費等補助金(歳入1,120,000円)のうち健康課分488,000円 その他はこども未来課及びこども家庭センター分	円 0	円 1,528,500 (がん検診等一部負担金)	円 24,474,744

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 5目 予防費

所 属 名	主 要 施 策 の 事 業 実 績 等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	予防接種事業 成果実績・成果指標 【定期接種A類】 R6目標値 接種率100% R6実績値 B C G 93.2% (R5実績値 99.3%) MR 1 期 82.3% (R5実績値 82.6%) MR 2 期 86.8% (R5実績値 89.8%) 日本脳炎 1 期 96.0% (R5実績値 103.2%) 日本脳炎 2 期 113.9% (R5実績値 98.2%) 四種混合 33.9% (R5実績値 104.1%) 五種混合 76.9% 二種混合 82.0% (R5実績値 73.2%) 子宮頸がん(定)延300人 (R5実績値延175人) 子宮頸がん (キャッチアップ) 延1,034人 (R5実績値240人) ヒブ 28.1% (R5実績値 93.1%) 小児用肺炎球菌 105.9% (R5実績値 94.1%) 水痘 92.0% (R5実績値 100.0%) B型肝炎 118.6% (R5実績値 89.7%) ロタ 115.0% (R5実績値 94.8%) 【任意接種助成】 おたふくかぜ 108件 (R5実績値 91件) 帯状疱疹 水痘ワクチン 22件 (R5実績値 39件) 帯状疱疹ワクチン 延551件 (R5実績値 延625件) 【定期接種B類】 高齢者肺炎球菌 R6実績値 155人 (25.5%) (R5実績値752人) 高齢者インフルエンザ R6実績値 9,880人 (R5実績値 11,084人) 65歳以上のみ実績値 9,874人 (60.4%) 新型コロナウイルス感染症 R6実績値 4,292人 65歳以上のみ実績値 4,291人 (26.3%)	新城市医師会の協力を得て、各種予防接種事業を実施し、市民の疾病予防に努めた。 個人の予防接種情報は健康かるてに入力し管理している。 接種率向上のため、乳幼児健診等の面談の機会に接種勧奨をしている。また、就学してから接種する予防接種に関しては、未接種者に接種勧奨のハガキを送付した。 子宮頸がん予防接種は平成25年から積極的勧奨を差し控えていたが、令和4年度から個別の勧奨を再開し、勧奨が差し控えられていた期間に接種機会を逃した方について、【キャッチアップ接種】として、定期接種の年齢を過ぎた方にも接種を実施した。対象は平成9年4月2日から平成20年4月1日までの間に生まれた女子であり、未接種者の方に個別通知で再勧奨を行った。 帯状疱疹予防接種とおたふくかぜ予防接種の任意接種助成事業を令和5年度より開始。対象は、帯状疱疹予防接種は50歳以上の方を対象に帯状疱疹ワクチン2回または水痘ワクチン1回を助成。おたふくかぜ予防接種は1歳児を対象に1回助成を行った。 高齢者肺炎球菌は65歳の方に実施した。 高齢者インフルエンザは、65歳以上の方を対象に実施した。 新型コロナウイルス感染症は、定期接種（B類疾病）となり、高齢者インフルエンザと同じ対象者に同時期に予診票を発送し、実施した。	円 324,366,000	円 217,126,978	円 851,520 (感染症予防事業費等補助金 239,000) (新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金 612,520)	円 2,386,150 (予防接種事故対策費補助金 2,383,650) (風しんワクチン接種事業費補助金 2,500)	円 0 <		

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険事業特別会計 4款 保健事業費 1項 特定健康診査等事業費 1目 特定健康診査等事業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	特定健康診査事業 成果実績・成果指標 受診率 R6目標値 45.0% (R5 目標値60.0%) R6実績値 40.3%見込 (R5 実績値43.7%) 特定健康診査（個別） R6実績値 2,424人 (R5 実績値2,592人) ヘルスケア健診（集団） R6実績値 210人 (R5実績値 268人) 大腸がん検診 R6実績値 123人 (R5 実績値 147人) 市国民健康保険人間ドック助成 R6実績値 344人 (R5実績値 342人) 特定保健指導事業 指導率 R6目標値 42.0% R6実績値 46.6%見込 (R5実績値 30.4%)	市国民健康保険の被保険者で、40歳以上74歳までの方に、特定健康診査を実施した。自己負担を無料とし、市独自の追加項目としてクレアチニン・貧血検査を全員に実施した。受診率向上のため、9月に受診中断者、離脱予備軍、40歳到達者に再受診勧奨を行った。 特定健康診査（個別）の未受診者を対象に、医療機関個別健診期間終了後にヘルスケア健診（集団）の機会を設けた。 市国民健康保険の被保険者で、国保税を完納されている世帯の20歳以上74歳までの方の希望者を対象に5医療機関において実施した。 特定健診結果、特定保健指導の対象者に対して、初回面接から最終評価まで、保健師・栄養士が個別面接、家庭訪問、電話相談などで行うようにした。	円 58,552,000	円 44,763,389	円 0	円 11,544,000 (特定健康 診査等負担 金 11,544,000)	円 0	円 80,300 (健診等一 部負担金 74,900) (健康教室 参加費等収 入 5,400)	円 33,139,089

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

後期高齢者医療特別会計 3款 保健事業費 1項 保健事業費 1目 後期高齢者医療保健事業費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
健康課	後期高齢者医療保健事業 成果実績・成果指標 受診率 R6目標値 45.0% (R5目標値 45.0%) R6実績値 43.5% (R5実績値 42.7%) 後期高齢者医療健康診査（個別） R6受診 3,896人 (R5受診3,730人) 後期高齢者人間ドック助成 R6受診 139人 (R5受診 109人) 後期高齢者歯周疾患検診 受診率 R6目標値 15.2% (R5目標値 21.0%) R6実績値 12.5% (R5実績値 15.0%) R6受診 111人 (R5 受診 128人)	後期高齢者医療制度の被保険者に、後期高齢者医療健康診査を実施した。人間ドックは後期高齢者医療制度の被保険者で、後期高齢者医療保険料を完納されている方の希望者を対象に実施した。 4医療機関において実施した。 76歳の方に個別通知をし、市内歯科医院にて歯周疾患検診を実施した。	円 58,890,000	円 56,611,674	円 0	円 0	円 0	円 38,818,701 (広域連合 受託事業収入 38,566,701) (後期高齢者医療制度 特別対策補助金 252,000)	円 17,792,973

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 1目 保健総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域医療支援室			円	円	円	円	円	円	円
	在宅当番医制運営事業 (1)在宅当番医制運営事業 【受診者数：内科・小児科・専門科】	新城市医師会が実施する在宅当番医制の運営に対する補助を行い、第1次救急医療体制の確保に努めた。診療体制が手薄となる土曜日午後5時から午後9時までの時間帯に市内2病院が診療を担当する体制で実施した。眼科、皮膚科の専門科については、夜間（午後7時～午後11時）並びに休日昼間（午前9時30分～午後4時30分）の診療を3医院が輪番で実施した。	1,078,000	983,640	0	0	0	0	983,640
	成果実績（成果指標） R6目標値 100件（R5目標値 300件） R6実績値 66件（R5実績値 61件）								
	(2)在宅当番医制事務事業 ・当番医及び当番日の調整 当番医数 R6.4～R7.3 5医療機関	新城市医師会が実施する在宅当番医制に係る在宅当番医及び当番日等の調整事務に対して補助を行い、在宅当番医制の円滑化に努めた。 市内の病院（新城市民病院を除く2病院）と専門科医院（眼科2、皮膚科1の3医院）の合計5医療機関による体制で実施した。	320,000	319,800	0	0	0	0	319,800
	第2次救急医療対策事業 【受診者数】	東三河山間地域広域2次救急医療圏の第2次救急医療施設である新城市民病院へ補助を行い、救急医療体制の確保に努めた。	31,045,000	31,044,480	0	0	0	6,714,921 (町村分担金)	24,329,559
	成果実績（成果指標） R6目標値 2,000件（R5目標値 2,000件） R6実績値 1,814件（R5実績値 1,783件）								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 6目 休日・夜間診療所費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
地域医療支援室	休日診療所運営事業 【受診者数】 成果実績（成果指標） R6目標値 2,000件(R5目標値 2,300件) R6実績値 1,485件(R5実績値 1,676件)	傷病の初期及び急性期の診療を目的として、休日診療所の運営を新城市医師会・新城歯科医師会に委託して、休日、祝日及び年末年始等における第1次救急体制の確保に努めた。 受診者の多い医科（内科、小児科）については、受付会計システムの使用並びに医療事務員の派遣を継続し、適切な会計処理並びにスムーズな受付対応ができるように努めた。また、診療報酬請求実務の効率化等を図るため、オンライン請求を行っている。	円 22,960,000	円 22,825,860	円 0	円 0	円 0	円 15,923,297 （診療報酬、診断証明手数料、公共施設使用者光熱水費等収入、実費徴収金等収入）	円 6,902,563
	夜間診療所運営事業 【受診者数】 成果実績（成果指標） R6目標値 1,000件(R5目標値 2,000件) R6実績値 664件(R5実績値 820件)	地元新城市医師会を始め、豊川市医師会、豊橋市医師会、豊橋ハートセンター、豊橋医療センター所属医師の支援並びに協力のもと、毎日、夜間診療所を運営している。これにより、夜間における第1次救急医療体制の充実が図られている。	48,897,000	46,978,699	0	0	0	6,985,426 （診療報酬、診断書手数料）	39,993,273

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 7目 訪問看護費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
訪問看護ステーション	訪問看護事業 【訪問回数】 成果実績（成果指標） R6目標値 延5,950件 (R5目標値 延5,950件) R6実績値 延4,399件 (R5実績値 延4,645件)	在宅で療養を希望される方で、主治医が訪問看護の必要性を認めた方に対し、看護師が自宅に訪問して看護サービスを提供する。 医療依存度が高い利用者や老々介護をされている方、独居の方などが増えてきている環境の中、必要な利用者の対応に努めた。 事業実施にあたっては、ケアマネジャーなど多職種の連携や地域・在宅へスムーズに移行でき、利用者、利用者家族の生活が安心安全に進むように密に「退院前カンファレンス」にて情報共有や今後のケア方針の共有し、利用者本位のサービス提供に心がけている。 利用者への対応については、電話等により24時間365日連絡が取れる体制をとり、必要に応じて適切な対応が出来る体制となっている。 令和6年度も、加算要件の機能強化型訪問看護1、看護体制強化加算1の維持に努め健全な訪問看護事業ができるように努めた。 また、お出かけ講座、中学校行事の共育、シルバーまつりに参加し地域住民などに対する情報共有や相談、人材育成のための研修の実施として看護学生や研修医の受け入れを実施した。	円 92,577,000	円 89,826,456 人件費 80,742,568 人件費以外 9,083,888	円 0	円 0	円 0	円 55,831,429 (訪問看護医療保険収入、訪問看護介護保険収入、実費徴収金等収入、実習生実習委託費、医療提供体制設備整備交付金)	円 33,995,027

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 4款 衛生費 1項 保健衛生費 8目 助産所費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
しんしろ助産所	助産所運営事業 【分娩件数】 R6目標値 3件 (R5目標値 25件) R6実績値 1件 (R5実績値 1件) 【産後ヨガなどの利用者数】 R6目標値 480人 (R5目標値 1,200人) R6実績値 435人 (R5実績値 439人)	しんしろ助産所では妊産褥婦を対象に、妊婦健診や産後ケア（出産後の静養等）、乳房ケアなどのサービス、マタニティヨガ、産後ヨガ、ベビーマッサージなどの各種教室を提供している。北部医療圏の出生数は減少しているが、産後ケア事業の希望者は前年比100%を維持している（R5年度69件、R6年度69件）。 しかし出生数という分母が減少すれば自然と利用者数は減少するため、今後を見据えて若い世代への教育に重点を置くこととし、令和6年度については、新規採用職員を対象とした「プレコンセプションケア講座（妊娠前の健康管理）」、小中高校生への「いのちの授業」「保健講話」に加え、「赤ちゃんふれあい体験」を新たに始めた。また、現在乳幼児保護者を対象とした性教育講座の実施に向けて準備を始めている。	30,001,000 693,000 (繰越明許分)	29,436,244 人件費（3人分） 26,162,428 人件費以外 3,273,816	0	0	0	1,286,480 （助産所使用料、産後ケア事業、分娩介助料、実習生実習委託費）	28,149,764

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2款 医業費 1項 医業費 1目 診療費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
作手診療所	診療事業	内科・外科・小児科・整形外科の4科目を診療科目として標榜し、令和6年度は243日外来診療を実施した。 在宅医療に関しては、通院困難な患者に対して、訪問診療を実施し、緊急時には往診にも出掛けた。 診療所を運営することにより、地域住民の安全・安心な暮らしに貢献することができた。	円 3,388,000	円 2,743,918	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,743,918
	1 年間受診数 R6実績値4,549人 (R5実績値4,353人)								
	2 在宅診療数 R6実績値92人 (R5実績値88人)								
	3 放射線検査数 R6実績値176件 (R5実績値179件)								
	4 臨床検査数 R6実績値4,989件 (R5実績値4,531件)								
	5 処方箋枚数 R6実績値3,784件 (R5実績値4,320件)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

国民健康保険診療所特別会計 2款 医業費 1項 医業費 2目 健康診査費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
作手診療所	健康診査事業	作手地区唯一の診療所であり、コロナが5類に移行した後においても、感染予防対策を取り、健診・人間ドックを行った。 また、各種予防接種を実施することにより地域住民の健康維持・予防に寄与することができた。	円 3,383,000	円 3,378,081	円 0	円 0	円 0	円 0	円 3,378,081
	1 特定・後期健診 R6実績値149人 (R5実績値 53人)								
	2 国保ドック R6実績値21人 (R5実績値17人)								
	3 こども園健診 R6実績値31人 (R5実績値39人)								
	4 学校健診 R6実績値141人 (R5実績値141人)								
	5 大腸がん検診 R6実績値61人 (R5実績値25人)								
	6 インフルエンザ予防接種 R6実績値358人 (R5実績値403人)								
	7 新型コロナウイルス接種 R6実績値130人 (R5実績値105人)								
	8 高齢者肺炎球菌予防接種 (定期) R6実績値 0人 (R5実績値13人)								
	9 高齢者肺炎球菌予防接種 (任意) R6実績値3人								
	10 带状疱疹予防接種(組換え) (任意) R6実績値21人								
	11 日本脳炎予防接種 R6実績値21人 (R5実績値 8人)								
	12 二種混合予防接種 R6実績値9人 (R5実績値3人)								
	13 麻しん風しん予防接種 R6実績値4人 (R5実績値6人)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 5款 労働費 1項 労働諸費 1目 労働諸費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	新規雇用創出事業 成果実績・成果指標（企業説明会） R6目標値 ①企業情報誌の企業掲載数50社 ②説明会参加後、高校生の市内就職意欲の上昇 R6実績値 ①企業情報誌の企業掲載数56社 ②奥三河への就職意欲実施前12%→実施後24%	内容①：企業紹介冊子「Miraie」の制作 昨年度よりも企業数を増加させることで、企業情報誌としての充実をはかった（+13社）。さらに、冊子後半に新城有教館高校生徒の授業の一環としてインタビューを行った取材記事を掲載し、高校生目線のキャリア探求を図る機会にもつなげた。 配布先：市内小中学校、東三河圏内の高校（17校）、市内各施設 印刷部数：3,000部 内容②：「高校生のための企業説明会」の実施 地元の企業について理解を深め、就業意識の高揚を図り将来の職業選択の幅を広げる 3/13 新城文化会館および新城市商工会にて実施 参加者：新城有教館高校、新城有教館高校作手校舎、田口高校の生徒計180人 参加者全員が必ず3社の企業を聞く形をとったことで、将来奥三河で働きたいと思うかというアンケートでは「はい」と答えた割合が実施前12%から24%に上昇した。一方で、具体的に就職を考えたい企業があったかという質問については「あった」と答えた生徒の割合は全体の6%に留まった。	円 1,200,000	円 343,200	円 0	円 0	円 0	円 171,600 (みんなのまちづくり基金)	円 171,600
			307,000	199,880	0	0	0	0	199,880

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 5款 労働費 1項 労働諸費 1目 労働諸費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	新規人材採用活動支援補助金 成果実績・成果指標 R6目標値 申請数 50社 R6実績値 申請数 11社	物価高騰の影響を受けた事業者に対し、人材の確保に係る経費を支援する。人材不足の課題を抱える多くの市内企業に、有料求人サイトへの高額掲載費用の一部補助を行うことで人材確保と経営負担の軽減を図った。 補助金を利用した11社のうち、7社で8名の採用実績につながった。	円 30,000,000	円 3,893,000	円 3,893,000 (物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)	円 0	円 0	円 0	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	新型コロナウイルス感染症対策資金融資支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、愛知県融資制度を活用した中小企業者に対し、利子相当額の全額または一部を補助した。 補助実績 49件	円 10,652,000	円 10,471,400	円	円	円	円	円
					0	0	0	10,471,400	0
	成果実績・成果指標							(新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金)	
	R6目標値 申請数46件								
	R6実績値 申請数49件								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	プレミアム付商品券事業	エネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者及び生活者の買い控えの影響のある事業者に対して支援をする。 プレミアム付商品券事業を実施する新城市商工会へ補助金を交付した。	円 97,988,000	円 94,896,215	円 73,896,215	円 21,000,000	円 0	円 0	円 0
	成果実績・成果指標	しんしろプレミアム付デジタル商品券 「新城さくら p a y」 販売額 5,000円 利用可能額 8,000円 (うち、地元応援券4,000円、共通券4,000円)			(物価高騰 対応重点支 援地方創生 臨時交付 金)	(げんき商 店街推進事 業費補助 金)			
	R6 目標値 事業終了後売上が増加したと回答 した店舗の割合 50%	プレミアム率：60% 参加店舗数：220店舗 使用期間：8月9日から12月27日							
	R6 実績値 事業終了後売上が増加したと回答 した店舗の割合 29.5%	発行数22,000口が完売。 換金率 99.8%							

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	企業用地等開発推進事業 (繰越明許)	市内において企業を誘致するため、新しい企業用地開発を目指し、企業用地の候補地を選定し、候補地をまとめた報告書を作成する。	円 10,747,000	円 0 (全額令和7年度に繰越したため令和6年度は執行なし。)	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	企業立地奨励事業	「新城市企業立地奨励条例」に基づき、立地企業に対し立地奨励金を交付し、産業の振興と市勢の発展に寄与した。今後も円滑な事業の推進を図る。	円 58,596,000	円 58,595,100	円 0	円 0	円 0	円 0	円 58,595,100
	成果実績・成果指標								
	R6目標値 3件 (R5目標値 1件)	実績 3件 株式会社ヤマグチマイカ 中部冷蔵株式会社 アツミニエキ株式会社							
	R6実績値 3件 (R5実績値 1件)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	中小企業者事業基盤強化等奨励事業 成果実績・成果指標 R6目標値 1件 (R5目標値 1件) R6実績値 1件 (R5実績値 1件)	『新城市中小企業者事業基盤強化等奨励条例』に基づき、立地企業に対し中小企業者事業基盤強化等奨励金を交付し、産業の振興と市勢の発展に寄与した。今後も円滑な事業の推進を図る。 実績 1件 株式会社動研	円 642,000	円 641,900	円 0	円 0	円 0	円 0	円 641,900

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
産業政策課	しんしろビジネスマッチング事業 成果実績・成果指標 (出展補助金) R6目標値 6件 (R5目標値 6件) R6実績値 9件 (R5実績値 9件)	市内事業者の販路拡大に向けて、企業間(BtoB)の きっかけになりうるよう、各種展示会への出展を促 進するため、展示会等出展補助制度により支援し た。 展示会出展補助金実績 実績値 9件 総額 1,725千円	円 2,240,000	円 1,725,000	円 0	円 0	円 0	円 862,500 (みんなのま ちづくり基 金)	円 862,500

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
			円	円	円	円	円	円	円
産業政策課	創業支援等事業	新たに創業する事業者もしくは開業から1年を経過しない事業者に対して、創業時にかかる設備費や広告宣伝費などの費用を補助した。	2,313,000	1,313,000	0	0	0	656,500	656,500
	成果実績・成果指標	補助内容 補助対象経費の1/2（上限20万円）						(みんなのまち づくり基金)	
	R6目標値 申請数 13件	成果：8件							
	R6実績値 申請数 8件								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
農業課	粗飼料価格高騰対策支援事業 成果実績・成果指標 支援金額 R6目標値 34件（交付対象者） （R5目標値 35件） R6実績値 32件（交付対象者） （R5実績値 34件）	昨今の飼料価格高騰の影響を受けている畜産農家に対し粗飼料価格高騰対策支援金を交付し、地域の畜産基盤の維持を図る。 輸入粗飼料価格高騰前の令和3年と令和6年の差額の1/2を支援金として対象畜産農家に交付した。 地域の畜産基盤の維持及び経営の安定化を図ることができた。	円 38,048,000	円 37,684,000	円 37,684,000 （物価高騰 対応重点支 援地方創生 臨時交付 金）	円 0	円 0	円 0	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
農業課	新規就農者確保対策事業 農業研修生の確保 R6目標値 3人 (R5目標値 3人) R6実績値 0人 (R5実績値 1人) 新規就農者の確保 R6目標値 3人 (R5目標値 3人) R6実績値 1人 (R5実績値 3人) 援農隊員の確保 R6目標値 3人 (R5目標値 3人) R6実績値 0人 (R5実績値 4人)	本市の主要な施設園芸品目である「いちご」、「夏秋トマト」「周年ほうれんそう」及び「菌床しいたけ」を、若者に魅力ある農業として発信し、市内外から新規就農者を確保することにより、定住人口の確保による人口減少の抑制、施設園芸での新たな雇用機会の確保による地域経済の活性化及び先代が築き上げてきた産地を維持・拡大することにより活力の向上を図り、地域の衰退を事前に食い止めるために実施した事業である。 そのため令和6年度は、令和7年度からの農業研修を経て令和8年度の就農を目指す人材確保のため大阪、名古屋で開催された就農相談会へ出展、岡崎でのアグリチャレンジ相談会を開催、市内における就農に向けた相談会及び現地説明会を行ったが、資材高騰などの社会情勢の影響により、新たに(公財)農林業公社しんしろの農業研修生となる人材を確保することができなかった。 また、研修受入農家に対する謝礼及びの研修期間中の住居費の一部を助成し、研修生が確実に就農開始出来るよう支援した。 さらに、農業繁忙期の労働力不足を解消するため、労働者派遣事業を請け負う「しんしろ援農隊」をシルバー人材センター、JA愛知東とともに制度を農家へ周知し、隊員の確保に努めた。 ・就農相談会での相談者数 31名 ・現地説明会参加者数 15名 ・就農面談者数 6名	円 990,000	円 358,250	円 0	円 0	円 0	円 179,125 (みんなのまちづくり基金)	円 179,125

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 1項 農業費 5目 畜産振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
農業課	肉用子牛高付加価値化事業 成果実績・成果指標 和牛受精卵移植数 R6目標値 100卵 (R5目標値 実績なし) R6実績値 45卵 (R5実績値 実績なし)	昨今の飼料価格の高騰や物価高により畜産生産費が上昇し、枝肉取引価格が伸び悩む中、素牛において一部の市場性の高い血統のものが高価格で取引されている。より付加価値の高い素牛を生産し、和牛繁殖農家の安定的な収益の確保を図るために、和牛受精卵の購入費を一部補助する事業である。 和牛繁殖農家の受精卵購入費を補助し、通常の授精より必要経費が高価である受精卵移植取組農家数を確保した。 地域の畜産基盤の維持及び経営の安定化を図ることができた。	円 1,000,000	円 450,000	円 450,000 (物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)	円 0	円 0	円 0	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	保全林環境管理事業 成果実績・成果指標 施設改修 R6目標値 1箇所 (R5目標値 一) R6実績値 1箇所 (R5実績値 一)	富岡地区の環境保全林整備事業として実施された「五葉の森」は整備から30年余りが経過し、区域内の施設の老朽化がみられている。令和6年度は市が管理する小規模作業施設（トイレ・休憩所）の躯体の柱等に腐食が見られたため、地域材を用いた柱の入れ替えや木材保護塗装を行い、散策に訪れる方々の安全が確保された。 五葉湖西側にある展望台等についても令和7年度以降、順次改修を進めていく。	円 5,706,000	円 5,435,448	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,435,448 (森林環境譲与税)

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	新城木育プロジェクト事業 成果実績・成果指標 体験学習参加学校数 R6目標値 6校 (R5目標値 6校) R6実績値 6校 (R5実績値 6校)	第2次新城市森づくり基本計画の「第4章具体的な施策」、「重点プロジェクト4」に基づき、昨年度に引き続き、市内6箇所の小学校で森林教室を開催した。学校周辺の山へ出向き、森の働きや保水力の体験をする「水源涵養実験」、丸太切り体験や五感を使い、自然の様々な色や音を見て感じる活動を行うことで自然からの発見や感動を得るネイチャーゲーム「フィールドビンゴ」の内容に参加生徒たちは興味深く取り組んでもらえた。 また、市内こども園にて市内木工作家の協力により木のおもちゃを活用した「木育教室」を希望のあった6箇所で実施した。令和6年度は、職員自作の紙芝居を導入し、遊びの面だけでなく学びの面でも内容の充実を図り、好評を博した。 また令和5年度より新たな木育プロジェクトの取組として始まった「新生児誕生祝い品贈呈事業」では、市内産材で製作した積み木等を新生児への誕生祝い品として95セットの贈呈を行った。 積み木の箱には誕生祝い品として、新生児の氏名と生年月日を刻印して渡しているが、令和7年度は、市政20周年を迎える記念事業として、公募により決定した「市政20周年のロゴマーク」を加えて作成したものを贈呈していく。	円 3,470,000	円 2,631,005	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,631,005 (森林環境譲与税)

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	林業従事者定着促進奨励金事業 成果実績・成果指標 制度利用事業体数 R6目標値 2事業体 (R5目標値 1事業体) R6実績値 2事業体 (R5実績値 3事業体)	林業に携わる人材の就業意欲を高めることで林業における人材不足の解消に繋げるため、令和5年度より市内の林業事業体のうち、林業経営の集積・集約化の受け皿となり得る経営体へと育成を図る「育成経営体」に該当する経営体が新規就業者を雇用してから5年までの間に家賃補助や社会保険料事業主負担、各種手当、研修参加費等の負担を行った場合に対し、新たな補助制度を創設し、運用を開始した。 初年度は、対象となる市内3事業体から積極的な活用があったが、昨年度から対象となる新規就業者の退職に伴い、本制度を活用できる事業体が2事業体となったことから利用実績が伸び悩んだ。 補助申請枠の制限に関し、市内の「育成経営体」は4事業体しかなく、利用も限定されることから、今後はそれ以外の林業事業体からも活用できるような内容を検討する必要がある。	円 3,900,000	円 2,490,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 2,490,000 (森林環境譲与税)

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	森林経営管理事業 成果実績・成果指標 間伐実施面積 R6目標値 60ha (R5目標値 60ha) R6実績値 ー (R5実績値 ー)	今年度は令和3年度に作手地区（守義、岩波、中河内等）で実施した意向調査の結果を受け、森林経営管理法に基づいた森林整備のあり方について、林業事業体の聞き取りを行い、議論を重ねて来たが、集積計画を策定し、事業者への聞き取り等を行い、この地域にあった目指すべき森林整備と法制度の手法が合わないとの結論となった。 今後は、集積計画の作成に捉われず、本地域にあった森林整備方針をまとめ、早期に森林整備を実施できるよう務めていく。	円 367,000	円 330,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 330,000 (森林環境譲与税)

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 6款 農林水産業費 3項 林業費 2目 林業振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
森林課	雁峰山整備事業 成果実績・成果指標 境界明確化 R6目標値 90.9ha (R5目標値 ー) R6実績値 88.7ha (R5実績値 ー) 間伐実施面積 R6目標値 50ha (R5目標値 50ha) R6実績値 33.57ha (R5実績値 19.22ha)	令和3年度から実施した1080林班のうち、本事業の2回目の間伐を豊栄字堀田沢地内のほ林小班～ほ林小班において33.57haを実施し、第1事業地の間伐整備が完了した。 また、令和5年度に実施した第2事業地の所有者調査を基に、間伐実施に向けた林班単位での境界確認、測量調査を豊栄地内1081林班、1082林班にて実施し、区域内88.7haの森林所有者から間伐の同意を取得した。 今回の成果を基に、令和7年度から令和8年度にかけ、間伐進めて行く。	円 45,709,000	円 41,611,600	円 13,786,300	円 0	円 0	円 0	円 27,825,300 (森林環境譲与税)

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	観光のまち新城PR事業（9月補正） 長篠・設楽原の戦い及び新城城開府の450年PR資材の制作購入 成果実績（成果指標） 450年ロゴマーク作成 ・作成数 1点 450年のぼり旗 ・作成数 500枚 450年PR懸垂幕 ・作成数 1枚 新城観光大使 大のぼり制作 成果実績（成果指標） 大のぼりの制作 ・作成数 6枚	R7年度に長篠・設楽原の戦い戦後450年を迎え、また、R8年度に新城城築城の450年を迎える記念の周知PR事業として、共通したロゴマークの作成、のぼり旗及び懸垂幕のデザイン・作成を行った。 懸垂幕は市役所第2駐車場に設置し、広く来庁者等に周知を図った。 また、のぼり旗は市内の観光に関わるイベントや事業者に貸与もしくは配布を実施して、市民への450年記念の機運醸成に務めた。 新城市観光大使の、お笑いコンビ「マヂカルラブリー」の村上さんの名前と願意が書かれたピンク色の大のぼり旗を作成した。 第60回の記念開催となる「長篠合戦のぼりまつり」の集客に繋げる効果が期待される。	円 1,233,000	円 489,434	円 0	円 0	円 0	円 0	円 489,434

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	地域おこし協力隊運営事業		円 9,822,000	円 9,091,497	円 0	円 0	円 0	円 0	円 9,091,497
	成果実績・成果指標								
	新たな観光コンテンツの開発	【ボールソン祐子隊員】 令和6年度の活動内容・成果							
	R6目標値 2件	・旅行業務取扱管理者取得							
	(R5 1件)	・狩猟免許(わな猟)取得							
	R6実績値 7件	【R6新規取組】							
	(R5 7件)	・出張観光PR(京都9月)							
	新たな観光コンテンツの利用者数	・移住希望者相談(東京 2名)							
	R6目標値 100人	・マルシェの開催及び協力(年5回)							
	(R5 50人)	【R5からの継続取組】							
	R6実績値 4,492人(来場者数計)	・海外ゲストのアテンド(約30名、オーストラリア、アメリカ、イギリス、ニュージーランド、カナダ、ドイツ、アイルランド、バングラディシュ、モンテネグロ、チェコ)							
	(R5 46人)	・モニターツアーの実施(8月、9月、11月、2月)							
		・講座講師(7月)							
	サイクルイベントの集客								
	R6目標値 200人								
	(R5 100人)	【小山貴大隊員】							
	R6実績値 3,689人	・自転車での地域調査							
	(R5 2,207人)	・自転車での地域調査レース活動やSNSでの情報発信							
		・JBCF新城クリテリウム 開催補助							
		・IRC TIRE CUP 開催補助							
		・自転車プロロードレーサートレーニングアテンド							
		・自転車プロロードレーサーキャリア講演会補助							
		・自転車安全教室開催							
		・YouTube動画、CATVティーズ等メディア出演							
		・東郷マウンテンバイククラブ開催							
		・カレー販売							
		・市新人職員アテンド							

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	スポーツツーリズム推進事業 成果実績・成果指標 スポーツツーリズムイベントの集客 R6目標値 1,900人 (R5目標値1,900人) R6実績値 4,987人 (R5実績値5,704人)	アウトドアスポーツを用いた着地型観光プログラムを創出するため、各種自転車の大会やトレイルレースを中心に開催及び支援を行った。 また、市内小学生向けの自転車教室の開催や東郷マウンテンバイククラブの定期開催支援を行い、子供たちの自転車教育を実施したほか、八名地域において、地域住民を対象とした自転車教室を開催し、自転車競技に対する理解やアジア競技大会に向けた気運を醸成した。	円 3,626,000	円 3,555,268	円 1,550,936 (デジタル 田園都市国 家構想交付 金)	円 0	円 0	円 1,039,416 (みんなのま ちづくり基 金・フォトロ ゲイニング参 加料)	円 964,916

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	WRC関連事業 成果実績（成果指標） ・観客動員数 R6 R5 目標値 1,000人 (1,000人) 実績値 700人 (1,450人) 達成度 70% (145%)	フォーラムエイト・ラリージャパン2024 ・概要：公道などを使った自動車レースの世界大会 ・開催日：11月22日（金）新城SS 11月24日（日）額田SSと三河湖SSの一部 ・会場：作手・鳳来北西部地域 ・観客動員数：700人 （東田原、塩瀬の特設観戦エリア） 【市民無料招待：97名（作手）、17名（塩瀬）】 イベント出店：作手3店、塩瀬2店 R5年度は鬼久保ふれあい広場を主たる競技コースとして実施したが、R6年度は鳳来北西部と作手岩波地区を中心としたコースに急遽、変更された。 このため、特設観戦エリアの設定にも変更が生じ、観客の観戦する見どころが限定された（スタート付近、又はゴール地点）ことで動員数の減少に影響があったものと推測された。	円 6,090,000	円 2,524,982	円 0	円 0	円 0	円 2,524,982 （観覧チケット販売収入 3,885,690円のうち）	円 0

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	地域プロジェクトマネージャー運営事業 成果実績（成果指標） イベント等の集客 R6目標値 200人 (R5 100人) R6実績値 3,689人 (R5 2,207人) スポーツツーリズム関連商品に係るふるさと納税額 R6目標値 3,000,000円 (R5 3,000,000円) R6実績値 1,035,000円 (R5 6,242,000円)	地域プロジェクトマネージャーに求められるブリッジ人材としての役割により、プロロードレーサーによる職業講話等の開催を行った。特に9月に開催した新城ロードレース2024において併催したモビリティフェスタでは、企業から協賛を集め、本市の観光課題について考える機会を作った。 また、自転車関連企業及び地元企業の協力により、iRC TIRE CUP（シクロクロス競技）の開催を行った。	円 5,043,000	円 4,976,333	円 0	円 0	円 0	円 0	円 4,976,333

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	アジア競技大会推進事業 成果実績・成果指標 集客 R6目標値 1,000人 (R5目標値ー) R6実績値 2,000人 (R5実績値ー)	令和8年度に開催が予定されている第20回アジア競技大会において、本市を発着とするコースが自転車ロードレースの競技会場として仮決定されている。アジア競技大会に向け、「じてんしゃのまち新城」をプロモーションすることで、気運を醸成することを目的に国内トップチームが参加する自転車ロードレースを開催した。地域や民間との協働を進め、それぞれに役割分担したことで愛知県で初となる公道封鎖による大規模レースを無事に開催することができた。	円 18,727,000	円 18,726,510	円 0	円 4,775,000 (元気な愛知の市町村づくり補助金)	円 0	円 6,975,169 (みんなのまちづくり基金)	円 6,976,341

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 7款 商工費 1項 商工費 3目 観光振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
観光課	市観光協会支援事業（9月補正） 観光協会事務局運営に不足している資金を補うため人件費等について補助を行う 成果実績（成果指標） 職員採用 実績 （予定） ・事務局長 0（1）人 ・事務局員 0（1）人	観光案内、観光PR、観光物産展への参加、観光関連団体との連携、新城さくらまつりイベント開催など、観光協会の観光振興並びに運営に係る経費を対象とした補助金支出を行った。 後任の事務局長や局員が決定しなかったが、観光課職員の応援や事業内容の見直しを随時実施した結果、予定した事業を終えることができた。 そのため、補助金の増額補正予算が不用額となった。	円 15,731,000 8,746,000 (9月補正) △2,100,000 (12月補正) 補正額計 6,646,000	円 13,605,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 13,605,000

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	地方創生道整備推進交付金事業	本市においては、新東名高速道路から国道151号を介し市内への流通が可能となっている。しかし市道や林道の整備は遅れており、林業振興に力を入れている本市にとっては課題となっている。この現状を改善するため、本事業により緊急輸送路に接続する市道の改良・路面整備や緊急輸送路を横断する橋梁の耐震補強を実施していく。 R6年度は小畑吉川線の改良L=560m、大海線の改良工事L=600mを実施した。 小畑吉川線および大海線の改良工事については、電柱移転等に不測の時間を要したため、R7へ繰越を行った。	円	円	円	円	円	円	円
	成果実績（成果指標）		436,000,000	161,099,700	80,530,000	0	72,400,000	0	8,169,700
	目標値		R7繰越額						
	小畑吉川線 L=560m(560m)		274,900,000	0	124,470,000	0	111,900,000	0	38,530,000
	大海線 L=600m(1200m)								
	実績値								
	小畑吉川線 L=560m(－)								
	大海線 L=600m(－)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	県費道路改良事業 成果実績（成果指標） 目標値 道路改良工事 L=160m (L=160m) 委託業務 N=1式 (-) 実績値 道路改良工事 L=160m (L=60m) 委託業務 N=1式 (-)	地区からの生活道路の改良要望に対し、重要性、緊急性を判断し工事を実施し、安全・安心な道路及び生活基盤・生活環境の向上を図る。 令和6年度は、市道樋田新井線の改良工事を160m実施し、事業完了した。 また、令和5年度橋梁点検において重大な損傷が確認された長篠橋の委託業務を実施し、損傷要因、今後の修繕方法等の検討を行った。	円 47,000,000	円 42,362,100	円 0	円 24,300,000	円 0	円 0	円 18,062,100

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	交通安全施設整備事業 成果実績・成果指標 R6目標値 50箇所 (R5目標値 50箇所) R6実績値 32箇所 (R5実績値 22箇所)	地域要望及び小中学校通学路の危険箇所の現地調査を行い、危険箇所に対処策を行い、交通事故防止と交通の円滑化を図る。 R6年度は通学路安全対策工事で路肩改良および路肩カラー化を実施したほか、区画線設置工事、防護柵設置工事、道路反射鏡設置工事等を実施した。	円 28,916,000	円 26,294,400	円 3,520,000	円 0	円 2,500,000	円 0	円 20,274,400

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	道路ストック対策事業 成果実績（成果指標） 目標値 舗装修繕工事 L=1710m(900m) 実績値 舗装修繕工事 L=165m(160m) 道路附属物点検 1式（-）	高度成長期に整備された道路ストックが今後急速に老朽化し、市民が安心して利用し続けることが困難になることから、各施設の特徴を踏まえた適切な点検による現状把握と、その結果を基に修繕計画（個別施設計画）を策定し、計画に基づいた確かな修繕の実施及び維持管理を行う。 R6年度は市道一鉄田大原線の舗装修繕106m、市道安京仮塚線の舗装修繕59m、道路附属物点検を実施した。	円 67,000,000	円 31,781,200	円 15,701,000	円 0	円 14,100,000	円 0	円 1,980,200

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	電源立地地域対策事業 成果実績（成果指標） 目標値 舗装修繕工事 A=500m2(500m2) 実績値 舗装修繕工事 A=504m2(475m2)	発電所のある市内地域において、地元要望等に基づき計画的な道路整備を行い安全な通行を確保する。 令和6年度は市道横川線の舗装工事を504m2実施した。	円 4,599,000	円 4,440,700	円 0	円 4,400,000	円 0	円 0	円 40,700

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路新設改良費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
土木課	橋梁・トンネル・大型構造物長寿命化修繕事業 (道路メンテナンス事業) 成果実績 (成果指標) 目標値 橋梁点検業務委託 10橋(12橋) 橋梁修繕設計業務委託 1橋(6橋) 橋梁修繕工事 5橋(4橋) 実績値 橋梁点検業務委託 10橋(12橋) 橋梁修繕設計業務委託 1橋(6橋)	本市の橋梁等については高度経済成長期以降に整備されたものが多く、今後老朽化の進行が予想されることから、点検→診断→処置→記録というメンテナンスサイクルを確立するとともに、橋梁・トンネル・大型構造物(横断歩道橋、大型カルバートなど)の長寿命化について、従来の事後保全型から個別施設計画に基づく予備保存型への移行を推進し、安全・安心な道路交通網の再構築を図る。 令和6年度は、橋梁点検及び橋梁修繕設計を1橋、橋梁修繕工事を5橋実施した。	円 113,220,000	円 98,248,007	円 51,757,000	円 0	円 31,300,000	円 0	円 15,191,007

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費 3目 用地対策費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
用地開発課	地籍調査事業 成果実績・成果指標 R6目標値 換算面積：0.09km ² (R5目標値：0.27km ²) R6実績値 換算面積：0.09km ² (R5実績値：0.27km ²)	市街化区域（工業、工専及び区画整理地区を除く（3.73km ² ））について、現況と一致する正確な地図を作成して、地籍の明確化を図り、地籍情報を基に行政事務の基礎資料として活用する。 「令和6年度 実施工程 川田B地区（0.20km ² ）」 C工程、D工程、E1工程、F I 工程実施（※） 地権者等説明会実施…R6/5/25, 5/26実施 参加者数…90名（337名中） (※) C工程（地籍図根三角測量） D工程（地籍図根多角測量） E1工程（一筆地調査） F I 工程（細部図根測量）	円 10,753,000	円 10,271,063	円 0	円 7,665,000	円 0	円 0	円 2,606,063

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 4項 都市計画費 1目 都市計画総務費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
都市計画課	狭あい道路整備等推進事業	幅員4m未満の狭あいな道路を拡幅整備すること で、住民の日常生活における利便性及び安全性の向 上、災害時等における緊急車両の通行路確保、建築 又は開発行為における接道要件の解消を図る事業。	円 127,813,000	円 52,828,115	円 26,360,000	円 0	円 23,700,000	円 0	円 2,768,115
	成果実績・成果指標	用地開発課の用地担当と一緒に用地交渉に行くこ とで専門知識（用地、工事）を共通、持ち帰りの二 度手間を省き、スムーズな用地確保に努めたことに より、概ね予定していた箇所の用地確保ができた。	繰越明許費 68,639,000	0	34,121,000	0	30,700,000	0	3,818,000
	R6目標値		R5→R6繰越 57,524,000	56,996,290	27,955,000	0	25,100,000	0	3,941,290
	R6実績値	○主な事業 石田地区 ・工事請負費 道路拡幅工事その1（完了払・繰越） L=220m 51,815,800円 道路拡幅工事その2（前払金） L=364m 25,380,000円 ・用地購入費 用地購入 N=15 7,947,804円 ・物件補償費 物件補償 N=6 4,475,820円 平井地区 ・工事請負費 道路拡幅工事その1（前払金） L=264m 15,660,000円 ・用地購入費 用地購入 N=1 282,974円 物件補償 N=7 4,255,207円							

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費 2目 高規格道路対策費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
道路政策推進室	豊橋新城スマートIC（仮称） 整備事業 成果実績・成果指標 R6目標値 用地買収完了/工事着手 （R5目標値 用地買収着手） R6実績値 用地買収完了/工事着手 （R5実績値 用地買収着手）	東名高速道路から新城市への新たな玄関口として、豊橋市、中日本高速道路株式会社と共同でスマートインターチェンジの整備に取り組み、早期供用を目指して事業を実施する。令和6年度は事業用地の用地買収を完了し、工事に着手した。 【R5→R6繰越】 ・事業損失調査業務委託（その1）の実施 ・用地買収の実施（手数料、委託費、用地購入費、補償費を用地開発課に配当替して執行） 【R6】 ・用地買収の実施（手数料、委託料、用地購入費、補償費を用地開発課に配当替して執行） ・事業損失調査業務委託（その4）の実施 ・工事に使用する土をストックするため、発生土仮置き場管理委託業務を実施 ・設計業務及び土木工事の負担金を中日本高速道路株式会社に支払いし、設計・工事を実施 【R6→R7繰越】 ・支障物件の移設工事を実施する （防火水槽、豊川用水、地元簡易水道） ・標識予備設計を実施する	円	円	円	円	円	円	円
					43,580,000	0	32,600,000	14,680,405	4,457,984
					21,450,000	0	15,600,000	24,866,223	24,365,884
					0	0	0	30,086,248	21,473,752

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 8款 土木費 1項 土木管理費 2目 高規格道路対策費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
道路政策推進室	スマートIC地域振興策検討事業	スマートインターチェンジを新たな交流・交通の玄関口と位置づけ、周辺の八名地域や市内全体の賑わいの創出につなげるために、恵まれた自然環境を生かした周辺地域の振興策を検討する。 令和6年度は、令和5年度に検討事業の関係各課の課長級職員からなるプロジェクトチームによる構想案により、パブリックコメントを実施し、構想を策定した。 ・豊橋新城スマートIC（仮称）周辺地域活性化構想の策定	円 99,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
	成果実績・成果指標 R6目標値 計画策定 (R5目標値 検討) R6実績値 計画策定 (R5実績値 検討)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防署	消防管理事業 活動管理事業		円	円	円	円	円	円	円
	【BCジャケット】 成果実績・成果指標 R6目標値 2着 (R5目標値 0着) R6実績値 2着 (R5実績値 0着)	水難救助事案で活動する救助隊員の身を守る資機材であり、破損や経年劣化による機能低下が懸念されたことから、計画的な更新整備を行い、有事の際における隊員の安全確保に努めた。 令和6年度の水難救助活動における隊員の事故は0件であった。	330,000	223,520	0	0	0	73,624 (広域消防事務費負担金)	149,896
	【自動陽圧式空気呼吸器】 成果実績・成果指標 R6目標値 3器 R6実績値 3器 (R5実績値 4器)	火災、有毒ガス及び酸素欠乏環境下の消防活動時における消防隊員の呼吸を保護するための資機材であり、更新計画に基づき整備した。更新を15年毎としており、整備により機能向上を図り、有事のさいにおける隊員の安全確保に努めた。 令和6年度の消防活動時における事故は0件である。	910,470	907,500	0	0	0	298,917 (広域消防事務費負担金)	608,583
	【高圧容器（空気・FRP）】 成果実績・成果指標 R6目標値 15本 (R5目標値 18本) R6実績値 15本 (R5実績値 18本)	自動陽圧式空気呼吸器に接続するボンベで消防隊員の呼吸を保護するための資機材であり、更新計画に基づき整備した。高圧ガス保安法及び容器保安規則に基づき、更新を15年としており、有事の際における隊員の安全確保に努めた。 令和6年度の消防活動時における事故は0件である。	3,108,600	2,557,500	0	0	0	842,402 (広域消防事務費負担金)	1,715,098
	【防火衣】 成果実績・成果指標 R6目標値 14着 (R5目標値 14着) R6実績値 14着 (R5実績値 14着)	災害現場で隊員の身を守るための資機材であり、更新計画に基づき整備した。 防火衣の性能は、破損及び経年劣化により著しく低下することから、計画的な整備を図り、有事の際における隊員の安全確保に努めた。 令和6年度の消防活動時における事故は0件である。	3,954,720	3,950,100	0	0	0	1,301,104 (広域消防事務費負担金)	2,648,996

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防署	消防管理事業 救急活動事業		円	円	円	円	円	円	円
	【AEDバッテリー、自動式心臓マッサージ器バッテリー】 成果実績・成果指標 R6目標値 19本 (R5目標値 6本) R6実績値 19本 (R5実績値 6本)	AED及び自動式心臓マッサージ器の電源を確保する資機材で、更新計画に基づきAEDは2年毎、自動式心臓マッサージ器は3年毎に更新整備している。 必要数のバッテリーが更新されたことにより、安定した救急活動が可能となり、市民サービスの向上に繋がった。	1,180,300	1,072,500	0	0	0	353,265 (広域消防事務費負担金)	719,235
	成果実績・成果指標 R6目標値 3器 (R5目標値 0器) R6実績値 3器 (R5実績値 0器)	心肺停止傷病者に対する良質な心臓マッサージを確保するための資機材であり、更新計画に基づき整備している。 災害現場から医療機関まで安定的な心臓マッサージを確保することができ、質の高い救急活動に繋がった。	9,267,060	9,233,070	0	0	0	3,041,235 (広域消防事務費負担金)	6,191,835

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防署	消防施設・設備管理事業 消防車両管理事業 【はしご車オーバーホール】 成果実績・成果指標 R6目標値 1式 (R5目標値 0式) R6実績値 1式 (R5実績値 0式)	総務省消防庁が発出する消防車両安全基準に基づき、はしご車のオーバーホールを実施した。オーバーホールにより、摩耗した部品等が新品になり、消防活動時における安全が確保された。	円 34,250,700	円 34,210,000	円 0	円 0	円 0	円 11,268,261 (広域消防事務費負担金)	円 22,941,739

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防署	消防施設・設備管理事業 消防水利整備事業		円	円	円	円	円	円	円
	【防火水槽移転補償工事】 成果実績・成果指標 R6目標値 1基 (R5目標値 0基) R6実績値 1基 (R5実績値 0基)	主要地方道豊橋下吉田線拡幅工事に伴う移転補償 工事で支障となる防火水槽を解体し、直近に新たに 同規模の防火水槽を設置した。 消防水利の基準を満たす40m3級の防火水槽を設置 したことで、地域の防災力を維持することができ た。	21,065,000	19,311,600	0	0	0	14,992,497	4,319,103

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防署	消防施設・設備整備事業 消防車両整備事業		円	円	円	円	円	円	円
	【高規格救急自動車・高度救命処 置用資機材】 成果実績・成果指標 R6目標値 1式 (R5目標値 0式) R6実績値 1式 (R5実績値 0式)	老朽化した東栄分署の高規格救急自動車を車両更新計画に基づき整備し、機動力の向上を図った。更新年数は10年又は走行距離20万km以上と設定している。また、整備にあたり、標準仕様書を見直し、経費削減に努めた。	25,503,000	22,147,620	0	0	20,500,000	542,701	1,104,919

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
消防署	消防通信指令運用事業 消防通信指令運用事業		円	円	円	円	円	円	円
	【消防緊急通信指令施設の賃貸借】 成果実績・成果指標 R6目標値 1式 (R5目標値 0式) R6実績値 1式 (R5実績値 0式)	老朽化した消防緊急通信指令施設を東三河消防通信指令事務協議会の更新計画に基づき実施したもので、緊急通報時の安定稼働と各署所に設置される指令台及び各車両への出動指令が確保され、市民サービスの向上に繋がった。 機器の構築期間を含めた令和6年度から令和12年度までの債務負担行為である。 賃貸借期間は令和7年5月1日から令和12年4月30日までの5年間であり、右記の額は総額を表記したものである。	401,098,000	390,933,840	0	0	0	128,767,743	262,166,097

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 2項 小学校費 1目 学校管理費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育総務課	新型コロナウイルス対策事業 (トイレ洋式化事業)	主な内容 新型コロナウイルス対策として小学校教室棟の児童・教員用トイレを和式便座から洋式便座に取替え、小便器のフラッシュバルブを自動水栓に取替え、床をガラスコーティングする工事を行った。 事業費 その1工事 (千郷小学校) ・工事費 61,930,000円 ・工事内容 洋式トイレ設置30台 その2工事 (鳳来中部小学校、東陽小学校、鳳来東小学校) ・工事費 79,750,000円 ・工事内容 洋式トイレ設置 鳳来中部小学校23台 東陽小学校14台 鳳来東小学校5台 成果 小学校の整備が完了したため、事業実施校10校について、アンケートを実施した結果、事業目的を達成したと回答した学校が85%であった。	円 160,000,000	円 141,680,000	円 48,152,000	円 0	円 52,900,000	円 34,751,641	円 5,876,359
	成果実績・成果指標 R6目標値 洋式化率 65.7% (うち小学校 88.5%) (R5目標値 53.5%) R6実績値 洋式化率 65.7% (うち小学校 88.5%) (R5目標値 53.5%)						(過疎債： 鳳来3校)	(新型コロナウ イルス感染症 対策基金繰入 金)	

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費 4目 学校給食施設整備費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校給食課	学校給食施設改築事業	令和6年9月稼働に向け受入室及び共同調理場のの 工事を進めた。	円 2,400,606,710	円 2,075,272,259	円 35,838,000	円 0	円 1,447,900,000	円 886,910	円 590,647,349
	成果実績・成果指標 R6目標値 受入校13校の工事完了 (R5目標値 受入校3校の工事完了)	【受入室工事関係】 受入室は給食室以外の教室等を改修する学校（①②③⑥⑨）の整備から着手し、5年度中に3校の受入室（①～③）を整備した。 令和6年度は、④～⑯の学校を整備した。このうち④⑤⑦⑧⑩⑪⑭～⑯の学校については、1学期中に工事着手することで給食提供が不可となる事態を避けるため1学期終了以後の工事開始とした。このため、共同調理場稼働後の給食は仮受口を用意し、そこから給食を受け取る体制とした。 ・給食受入室改修等工事（千郷小④・東郷中⑭） ・給食受入室改修等工事（東郷西小⑤） ・給食受入室改修等工事（東郷東小⑥・庭野小⑨） ・給食受入室改修等工事（舟着小⑦・八名小⑧） ・給食受入室改修等工事（千郷中⑬） ・給食受入室改修等工事（黄柳川小⑪・東陽小⑫） ・給食受入室改修等工事（鳳来中部小⑩） ・給食受入室改修等工事（八名中⑬） ・給食受入室改修等工事（鳳来寺小⑯） （下線は仮受口で対応した学校）							
	R6実績値 受入校13校の工事完了 (R5実績値 受入校3校の工事完了)								
	【R5年度中に工事完了】 ・①新城中（5.5.18-6.4.11） ・②鳳来東小（5.5.18-6.3.12） ・③鳳来中（5.5.18-6.3.12） ・④千郷小（6.2.29-6.11.24） ・⑤東郷西小（6.3.29-6.12.23） ・⑥東郷東小（5.9.28-6.11.20） ・⑦舟着小（6.2.29-6.11.24） ・⑧八名小（6.2.29-6.11.24） ・⑨庭野小（5.9.28-6.11.20） ・⑩鳳来中部小（6.3.29-6.12.23） ・⑪黄柳川小（5.11.23-6.11.16） ・⑫東陽小（5.11.23-6.11.16） ・⑬千郷中（5.11.23-6.11.16） ・⑭東郷中（6.2.29-6.11.24）	【共同調理場建設工事（本体工事）関係】 共同調理場本体工事を進め令和6年6月28日に竣工し令和6年9月3日から運用を開始した。 ・給食共同調理場建設工事 （R5.3.23～R6.6.28（R4―R6継続費））							
	【R6年度に工事開始,完了】 ・⑮八名中（6.4.25-7.1.4） ・⑯鳳来寺小（6.5.30-6.12.25） 【R6年度に仮受入室を整備】 ・⑰新城小仮受入工事(6.4.25-6.11.5) 【R7年度工事開始、8年度完了予定】 ・⑰新城小工事(7.5.15-8.5.9)								

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費 4目 学校給食施設整備費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校給食課	学校給食共同調理場運営事業 成果実績・成果指標 R6目標値 本市初登場の献立を 1件以上実施 (R5目標値 該当なし) R6実績値 本市初登場の献立を 4件実施 (R5実績値 該当なし) (本市初登場の献立) (R7：2月) とりめし (R7：2月) キンバ (R7：3月) イカフライのレモン煮 (R7：3月) にんじんごはん	主な内容 令和6年9月に稼働した新城市学校給食センター及び作手学校給食センターを安定的に管理運営するために必要な業務委託を実施し給食提供を行った。 給食提供実績 延べ給食提供数393,459食 給食提供日数 123日	円 323,589,000	円 306,008,716	円 0	円 0	円 0	円 116,745,400	円 189,263,316

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育指導費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	教育支援センター推進事業	令和6年度4月から、あすなる教室はおひさまステップ2階に移転し、新たなスタートを切った。移転後も変わらずに安心した生活ができるように、児童生徒の心のケア、環境整備に配慮した。 あすなる教室は児童生徒の社会的自立を促し、学校復帰を支援する場である。主な事業内容は①社会的自立及び学校復帰に向けての児童生徒への支援②児童生徒・保護者との相談、面談③学校への児童生徒についての情報提供となる。それぞれについて、取り組みや工夫、成果を挙げる。 ①週5日開室し、基本的な生活習慣を改善し生活リズムを整えている。異年齢小集団による生活の中で、人との関わり方を再構築している。「創作体験」の時間として外部講師を招聘し活動を行う中で、知識・技能だけでなく、生き方を学び、社会とつながるきっかけとしている。自己肯定感はもちろん、誰かのために役立っているという「自己有用感」を体感させ、次の一歩につなげている。あすなる教室へ自分の意志で通うことのできた生徒は、義務教育終了後の進路に関しても前向きな姿勢を見ることが多い。また、あすなる卒業生を5名迎えて、あすなる教室での思い出や成長、さらに近況について語っていただいた。当事者の声は、あすなる児童生徒はもちろんのこと、参加した保護者や教職員の心に響き、支えとなった。 ②定期的な児童生徒、親子面談を行っている。親同士の横の関係作りを目的とした「親の会」も立ち上げている。日頃抱えている悩みを共有し、子どものために何ができるのかを考える場として継続していく。しんしろ子どもカウンセラーはファシリテーターとして会に参加している。また、学校教育課担当も参加し、保護者の生の声を聴くことで、今後の不登校対策の参考にすることができた。 ③児童生徒の支援を共に行うという姿勢で学校と連携している。通室状況は適時報告し、児童生徒の様子を共有している。また、月に1回、通室の記録を各校へ送付し、通室した際の状況を伝えたり、学習内容を伝えたりしている。また、子どもサポート相談員と定期的に情報共有する場を設け、関わっている児童生徒について、必要に応じてあすなる教室への通室につなげている。また、あすなる教室が移転した令和6年度の通室状況は、年度初めは、1日平均3、4名という月もあったが、3月には、1日の平均通室者数が約6名となり、新しい場所での生活にも徐々に慣れ、多くのあすなる生にとって居場所となっていたことがうかがえる。	円 15,422,000	円 14,861,816	円 0	円 1,726,110	円 0	円 0	円 13,135,706

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育指導費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	外国人児童生徒教育推進事業 成果実績・成果指標 R6目標値 「きぼう」受け入れ率100% (R5目標値 100%) R6実績値 「きぼう」受け入れ率100% (R5実績値 100%) ・日本語初期指導教室「きぼう」 R5新規入室児童生徒数：9人 新城小 1人 千郷小 3人 東郷西小3人 新城小 2人 ・日本語初期指導教室「きぼう」 R5在籍児童生徒数：12人 新城小 1人 千郷小 4人 東郷西小3人 新城小 4人 R6目標値 外国人児童生徒対応スタッフの配置 母国語に対応できるスタッフ4名 (R5目標値 4名) R6実績値 外国人児童生徒対応スタッフの配置 母国語に対応できるスタッフ4名 (R6実績値 4名) ・外国人児童生徒等支援員 (ポルトガル語3名) (タガログ語 1名) 派遣校：8校 新城小、千郷小 東郷西小、東郷東小、 作手小、新城小 千郷中、作手中	市内在住の外国人増加に伴い、日本語が分からない外国人児童生徒も増加している。日本語が理解できないことで、授業内容が分からない、日本の学校生活のルールも分からない等の問題が生じ、困り感や不安の中で学校生活を送っている。しかし、学校現場では、日本語が分からない外国人児童生徒に対して個別に支援をするための教員や体制が十分ではない。 そこで、初めて日本の学校に入学する児童生徒及び現在学校に在籍していて初期の日本語教育が必要な児童生徒を対象とした日本語指導教室「きぼう」を令和2年10月から開室した。外国人児童が増加している新城小学校と千郷小学校を拠点校とし、指導員を各校1名配置し、短期集中型の指導を行っている。新規入室児童生徒に対しては、愛知県教育委員会義務教育課作成の「生き生きと学校生活を送るために～120時間（60日）プログラム～」等を活用して、個に応じた支援をすることができた。 60日プログラムを終えても、引き続き支援が必要な児童生徒については、学校内の日本語指導教室での学びと連携して、個に応じた指導を継続して行っている。日本語が理解できず不安が大きかった児童生徒にも少しずつ自信がつき、さまざまな活動に前向きに取り組む姿が見られるようになった。令和5年1月に入国した生徒が、令和6年度の3学期の式で、学年生徒代表でスピーチをしたというように、児童生徒にとって貴重な学びの場であったといえる。 また、ポルトガル語3名、タガログ語1名の外国人児童生徒等支援員が、各校で通訳・入り込み支援・日本語指導補助、保護者対応を行った。日本語指導教室未設置校5校においても、通訳・入り込み支援・日本語指導補助・配付文書翻訳等の保護者対応を行い、児童生徒だけでなく、保護者、担当教員の不安等が軽減された。	円 3,516,000	円 3,054,310	円 0	円 748,000	円 0	円 0	円 2,306,310

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款教育費 01項教育総務費 03目教育指導費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	医療的ケア実施体制整備事業 成果実績・成果指標 R6目標値 医療的ケア希望児童生徒の受け入れ率100% （令和6年度から開始） R6実績値 医療的ケア希望児童生徒の受け入れ率100% 医療的ケアの必要な児童 2名 学校看護師3名配置	令和6年度から医療的ケアの必要な児童が市内に2名在籍。2名ともⅠ型糖尿病である。 血糖値の確認、昼食前のインスリン注射等、2名の児童が安心して学校生活を送るためには、医療行為も含まれるので教職員の力だけでは難しい。そこで、2名の児童に対し、毎日医療的ケアができるように看護師を配置した。「医療的ケア」とは、主治医の指示に基づき、保健師、助産師、看護師若しくは准看護師が実施する児童生徒の日常生活を営む上で必要な医療的行為（疾病等の治療を目的としないものをいう。）である。 令和6年度導入に向けて、令和5年度中にガイドラインを作成し、令和6年4月に運用を開始した。学校、保護者、看護師、教育委員会が連携を図りながら、児童が適切に支援を受けられるようにした。 経験豊かな看護師のおかげで、2名とも、1年間大きな体調の変化なく過ごすことができた。	円 3,974,000	円 3,630,570	円 0	円 1,196,000	円 0	円 0	円 2,434,570

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育指導費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	少年の主張愛知県大会実施事業 成果実績・成果指標 事前の準備、打ち合わせを確実に 行うことで、滞りなく会を運営 し、成功に導くことができた。 また、参加した中学生は、それ ぞれの役割をきちんと果たし、自 身のよい経験とすることができて いる。 成果指標 100%	・市内200点以上の作品の中から選ばれた2名が令和6 年8月23日に文化会館大ホールで行われた「令和6年 度少年の主張愛知県大会」に参加した。県内中学校 14校から14名が代表として発表した。同一市内か ら2名選ばれることは稀である。 ・オープニングアトラクションとして作手中学校和 太鼓部36名が演技を行い、好評を得る。 ・「共感賞」を選出するために、和太鼓を披露する 作手中学校を除く市内残り5校の中学校から1名ずつ が「共感！」ジュニア選考委員となる。真剣に発表 に耳を傾け5名の委員で真剣に検討を行い「共感賞」 を受賞する発表者を決めていた。 ・新城中3年62名、千郷中2年102名、東郷中3年76 名、八名中2年43名、鳳来中1年69名、作手中1年～3 年36名が市借上げバスなどを利用して大会を参観す る。 ・優秀賞（愛知県教育委員会賞）を千郷中学校3年生 が受賞するなど、大きな成果も残した。 2名の発表者、作手中学校和太鼓部の36名や「共 感！」ジュニア選考委員の5名は、出番や会の終了後 に充実した表情が見られた。また、参加した市内の 中学生にも各発表者の思いが伝わったようで、とて も良い経験となっている。	円 661,000	円 652,610	円 0	円 0	円 0	円 0	円 652,610

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 3項 中学校費 2目 教育振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	少人数学級編成推進事業 成果実績・成果指標 R6目標値 100% (R5目標値 100%) R6実績値 100% (R5実績値 100%)	成果実績 ○千郷中学校 第3学年 78名 2学級→3学級 ○東郷中学校 第2学年 71名 2学級→3学級 第3学年 73名 2学級→3学級 ○八名中学校 第2学年 40名 1学級→2学級 1クラス増につき ・常勤講師 ・非常勤講師 (13h/週) を各1名ずつ配置 ①常勤講師に係る予算執行 →秘書人事課 ②非常勤講師に係る予算執行 →学校教育課	円 5,985,000	円 5,617,885	円 0	円 0	円 0	円 0	円 5,617,885

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費 3目 学校保健費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
学校教育課	学校プール運営事業	学校プール運営事業 市内11校（東郷西小学校、東郷東小学校、八名小学校、庭野小学校、鳳来中部小学校、東陽小学校、新城中学校、千郷中学校、東郷中学校、八名中学校、鳳来中学校）の体育科における水泳指導及び児童生徒の送迎について、安全なプール施設、指導業務及び移動手段を確保するために、学校プール運営事業を実施した。	円 25,421,000	円 24,411,200	円 0	円 0	円 0	円 0	円 24,411,200
	成果実績・成果指標 東郷西小学校、東郷東小学校 八名小学校、庭野小学校 鳳来中部小学校、東陽小学校 新城中学校、千郷中学校 東郷中学校、八名中学校 鳳来中学校	人数内訳 ・東郷西小学校 251人 1年34人 2年40人 3年38人 4年37人 5年43人 6年44人 特別支援15人 ・東郷東小学校 147人 1年22人 2年23人 3年18人 4年26人 5年21人 6年25人 特別支援12人 ・八名小学校 207人 1年32人 2年31人 3年30人 4年37人 5年32人 6年38人 特別支援7人 ・庭野小学校 20人 2年6人 4年3人 5年7人 6年4人 ・鳳来中部小学校 140人 1年12人 2年17人 3年19人 4年27人 5年33人 6年25人 特別支援7人 ・東陽小学校 93人 1年9人 2年8人 3年20人 4年12人 5年19人 6年19人 特別支援6人 ・新城中学校 129人 1年54人 2年68人 特別支援7人 ・千郷中学校 203人 1年89人 2年99人 特別支援15人 ・東郷中学校 219人 1年66人 2年71人 3年73人 特別支援9人 ・八名中学校 125人 1年30人 2年40人 3年51人 特別支援4人 ・鳳来中学校 138人 1年68人 2年66人 特別支援4人							
	R6目標値（1校あたり） ・小学生5回×6学年=30回								
	※庭野小の1,3年生は児童がいないため4学年となる ※新城、千郷中は1,2年生が対象となるため、2学年となる。 (R5目標値100%)								
	R6実績値 100% ・小学生5回×6学年=30回 ・中学生4回×3学年=12回 ※庭野小の1,3年生は児童がいないため4学年となる ※新城、千郷中、鳳来中は1,2年生が対象となるため、2学年となる。 ※対象児童生徒：1672人 (R5実績値100%)	事業成果 天候に左右されず計画的にプール授業が実施できた。また、専門インストラクターの指導及び泳力に応じたグループ別の指導により効率的に泳力の向上が図られた。							

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 2目 文化振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	地域文化広場改修事業 ※予算額、決算額は令和6年度末時点の継続費全体金額及び契約金額を記載している。 なお、財源内訳（地方債）は各年度単独事業として実施した財源は含めず、右記記載の決算額のみを根拠に計算した金額（概算額）を記載している。	昭和62年に竣工し築36年（令和5年度時点）となる新城地域文化広場の自家発電機については、竣工時から更新がされておらず、令和3年度に実施した施設劣化度調査の結果、防災性能の観点からも早期処理が必要な判定が出された状況があった。このことから、新城地域文化広場改修基本計画に基づき、受変電設備等（自家発電機含む）改修工事を施工した。 なお、受変電設備等（自家発電機含む）改修工事は令和5・6年度の2ヵ年計画である。 業務委託に関しては、受変電設備等（自家発電機含む）改修工事を施工監理するために必要な業務を委託した。	円 375,664,000	円 289,077,800	円 0	円 0	円 260,100,000	円 0	円 28,977,800
	【以下事業内訳】								
	(1) 新城地域文化広場自家発電設備改修工事 成果実績・成果指標 R6目標値 自家発電機設備改修 1台 R6実績値 自家発電機設備改修 1台	【令和5・6年度継続費】 竣工から設置されている自家発電設備は、設備に一部亀裂が入っている報告や修繕部品等の保証がない状況があったが、改修工事を施工することにより、施設全体の安全性の確保及び防災設備の向上が図られる。 令和5年度においては、工事発注を行い自家発電設備の製作を開始し、令和6年度で改修工事を施工した。	円 171,272,000	円 116,179,800					
	(2) 新城地域文化広場受変電設備改修工事 成果実績・成果指標 R6目標値 受変電設備改修 1式 R6実績値 受変電設備改修 1式	【令和5・6年度継続費】 竣工から設置されている受変電設備は、平成22年度及び平成24年度に順次改修工事をを行い、本工事対象となっている設備改修の改修が止まっている状況があり、竣工から設置された設備であるため修繕部品等の保証がない状況である。 令和5年度においては、工事発注を行い自家発電設備の製作を開始し、令和6年度で改修工事を施工した。	円 50,502,000	円 33,308,000					

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 2目 文化振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
	(4) 新城地域文化広場自家発電設備改修工事監理業務委託 成果実績・成果指標 R6目標値 工事監理 1式 R6実績値 工事監理 1式	【令和5・6年度継続費】 自家発電設備工事に関しては、専門性の高い工事となることから、工事全体を監理するために必要な技術者が必要となる。 専門的な技術者に工事監理を委託することで、工事の安全性の確保、計画的な施工を行うことができる。	円 2,200,000	円 2,200,000					
	(5) 新城地域文化広場自家発電設備改修工事監理業務委託 成果実績・成果指標 R6目標値 工事監理 1式 R6実績値 工事監理 1式	【令和5・6年度継続費】 受変電設備改修工事に関しては、専門性の高い工事となることから、工事全体を監理するために必要な技術者が必要となる。 専門的な技術者に工事監理を委託することで、工事の安全性の確保、計画的な施工を行うことができる。	円 2,090,000	円 2,090,000					
	(6) 新城地域文化広場文化会館 大小ホール電動吊物昇降装置改修工事 成果実績・成果指標 R6目標値 電動吊物昇降装置改修 1式 R6実績値 電動吊物昇降装置改修 1式 ※予算額、決算額は令和6年度末時点の継続費全体金額及び契約金額を記載している。	【令和6・7年度継続費】 竣工から設置されている電動吊物昇降装置は、大規模改修は行われておらず、老朽化した状況を放置しておく利用者へ直接又は間接的に物理的被害が生じるため、令和7年度に改修工事を施工する。	円 149,600,000	円 135,300,000					

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 2目 文化振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	市文化事業 東三河部芸能大会開催会場費等負担金 成果実績・成果指標 R6目標値 会場使用料支援 1式 R6実績値 会場使用料支援 1式	令和6年度に新城市文化協会が東三河部文化協会の代表都市となり、東三河文化部芸能大会を新城地域文化広場で開催するために必要な会場費等について支援した。	円 149,000	円 149,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 149,000

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 2目 文化振興費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	新城地域文化広場文化会館小ホール舞台照明操作設備改修工事 成果実績・成果指標 R6目標値 舞台照明操設備改修 1式 R6実績値 舞台照明操設備改修 1式	昭和62年に竣工し築37年となる施設であり、経年劣化や耐用年数を超過している設備も存在している状況の中、令和6年10月には照明操作卓及び周辺機器（以下「設備」という。）の不良により、ホール照明点灯に不具合が発生し、一時的に点灯が不可能な状況が発生した。 このことから、故障によりホール運営を停止しなければならない状況を未然に防ぐため、既設設備を新たな設備に改修し安定したホール運営を行うために必要な工事を施工した。	円 30,866,000	円 30,800,000	円 0	円 0	円 27,700,000	円 0	円 3,100,000

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 3目 文化財保護費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	長篠城址史跡保存館開館60周年記念事業 成果実績・成果指標 R6目標値 60人 R6実績値 77人	昭和39年11月3日に開館した長篠城址史跡保存館が60周年の節目の年を迎えるにあたり、より多くの人に地域の歴史や文化を知ってもらえるよう、記念事業として記念講演会、英語パンフレットの作成等の取り組みを行った。 長篠城址史跡保存館開館60周年記念講演会では静岡大学名誉教授本多隆成氏を講師に迎え、目標60人以上のところ77人の参加があった。 英語パンフレットの作成では、長篠の戦いや新城市について英語で記し、長篠城址史跡保存館を訪れる英語圏の外国人が理解を深め、長篠城跡と新城市をより魅力的に感じてもらうように作成し、現在も配布を行っている。	円 786,000	円 671,840	円 0	円 0	円 0	円 0	円 671,840

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 3目 文化財保護費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	鳳来寺山自然科学博物館運営事業	博物館の基本活動として展示・教育普及、調査研究、収集保存活動を行っている。入館者数増を目指し、期間限定展示（バードカービング、ワニ、ミニ苔、ヘビ展）を4回、博物館カードの配布等を新たに試みた。入館者数は、県道32号線の通行止めの影響もあり、団体客が減少し、前年対比で約10%減少となった。 展示活動では、特別展を5回開催し、特別展の入館者数が、前年対比で約12%の増加となった。 〈特別展〉 観覧人数計5,618人 ○初夏「きのこ展」 令和6年7月14日～7月15日 観覧人数117人 ○夏「新城市を中心としたとよがわ流域圏の昆虫展」 令和6年7月21日～8月31日 観覧人数1,277人 ○初秋「きのこ展」 令和6年9月15日～9月16日 観覧人数127人 ○秋・冬「どんぐり展」 令和6年9月28日～令和7年1月6日 観覧人数3,334人 ○春「星空への招待―深宇宙・銀河への旅」 令和7年2月1日～3月31日 観覧人数763人 教育普及活動では、自然をたのしく学ぶ野外学習会等を6回開催した。参加者アンケートによる満足度は100%であった。 〈野外学習会等〉 参加者数計132人 ①「五葉湖周辺の植物」 令和6年4月20日 参加者16人 ②「棚田の生きもの」 令和6年6月16日 参加者28人 ③「初夏のきのこ観察会」 令和6年7月13日 参加者23人 ④「昆虫を探そう」 令和6年7月21日 参加者23人 ⑤講座「昆虫標本をつくろう」 令和6年8月4日 参加者21人 ⑥「うでこき山周辺の秋の植物」 令和6年11月17日 参加者21人 〈執筆・出版活動〉 ・館報54号の発行	円 2,529,000	円 2,163,592	円 0	円 196,000 (あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金)	円 0	円 280,000 (出版物頒布代金) 13,000 (講座参加受講料) 11,310 (入場券等販売手数料)	円 1,663,282

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 4項 社会教育費 3目 文化財保護費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	ジオ資源活用推進事業 成果実績・成果指標 ジオツアー参加者 R6目標値 60人 (R5目標値 60人) R6実績値 58人 (R5実績値 95人)	普及啓発として、ジオツアーを3回実施し、市内の地質資源の魅力を紹介した。また、地質資源等の活用推進のため、国指定名勝・天然記念物の「鳳来寺山」に関する説明看板を設置した。 (ジオツアー) ①「川原の石を学ぼう」 新城市庭野：桜淵公園 10月13日(日) 参加者：19名 ②「国指定天然記念物『馬背岩』をゆく」 新城市豊岡：湯谷温泉 10月20日(日) 参加者：20名 ③「国指定天然記念物『乳岩及び乳岩峡馬背岩』をゆく」 新城市川合：乳岩峡 10月26日(土) 参加者：19名 広域事業として、東三河ジオ資源活用推進連絡会では、東三河地域にある貴重な地質資源等を東三河地域が連携し、教育や観光資源としての活用を図ることを目的に、地質資源を活用した教育活動に関する事業として、1月18日(土)に、ワークショップ「石器を作ろう～チャートってどんな石?～」を豊橋市視聴覚教育センターで開催し、11名の方が参加した。また、地質資源を活用した観光振興に関する事業として、「東三河ジオ巡りデジタルスタンプラリー」を9月1日から12月22日まで開催し、183名が参加した。 ※予算は、東三河ジオ資源活用推進連絡会	円 430,000	円 316,692	円 0	円 0	円 0	円 5,500 (講座参加受講料)	円 311,192

令和6年度決算に係る主要施策成果報告書

一般会計 10款 教育費 5項 保健体育費 2目 体育施設費

所 属 名	主要施策の事業実績等	主 な 内 容 ・ 工 夫 ・ 成 果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
生涯共育課	鬼久保ふれあい広場管理事業 成果実績・成果指標 利用者数 R6目標値 26,000人 (R5目標値 31,000人) R6実績値 18,545人 (R5実績値 19,848人)	スポーツを通じた青少年の健全育成のため、体育館、グラウンド、テニスコートなどを年間通じて営業し、とくに夏季期間はプール営業とカヌー教室を実施して集客を図っている。 施設ホームページやティーズによるイベント周知を行った。 今後も集客に繋がる取組を進めて行く。	円 15,131,000	円 14,554,563	円 0	円 0	円 0	円 1,850,815 (鬼久保ふれあい広場使用料) 18,214 (行政財産目的外使用) 5,500 (土地・建物賃借料) 60,104 (公共施設使用者光熱水費等収入) 554,750 (カヌー体験教室参加費) 20 (電話使用料収入) 1,520 (公衆電話取扱当事務費)	円 12,063,640